



株式会社エコー総合企画



Beyond EC

ユーザーズマニュアル

このたびは、Beyond EC(以降、本システム)をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本書は、本システムの設定およびご利用方法を記載したものです。

ご使用前に、本書をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。

また、お使いいただく前に「安全にお使いいただくために」をお読みください。

- 本書の内容の一部または全部を弊社の事前の許可なく無断で転載あるいは、複製することは法律で禁止されています。
- 本書に記載されている画面の表示は、実際のものとは多少異なる場合があります。
- 本書の内容は将来予告なく変更することがあります。

もくじ

はじめに

安全にお使いいただくために	6
ご使用にあたってのお願い	7
製品の保証とお問い合わせ先について	8

Beyond EC について

本システムについて	9
●本システムの特徴(ゲートウェイ)	9
●本システムの特徴(外部出力受信機)	10
●システム構成図(ゲートウェイ)	11
●システム構成図(外部出力受信機)	12
●各アイテムの名称とはたらき	13
●使い始めるまでの流れ	19

Beyond EC 機能を使用する

準備する	20
●設定するために必要な環境	20
●ゲートウェイを設置するために必要な環境	20
●利用するために必要な環境	20
ゲートウェイを設定する	21
●設定の準備	21
●動作環境	21
●設定の流れ	22
●Web 設定画面にログインする	23
●基本設定を行う	24
●ネットワーク設定を行う	25
●グループ登録を行う	29
●呼出機登録を行う	30
●消去機登録を行う	34
●接続中の表示機(スマートフォン)を確認する	36
●その他設定を行う	36

もくじ

スマートフォンを設定する	38
●設定の準備	38
●動作環境	38
●設定の流れ	39
●アプリのインストールを行う	40
●ゲートウェイと接続する	41
●音量・バイブレーションを設定する	44
●各種設定を行う	45
●ゲートウェイの設定をスマートフォンで行う	45
利用する	46
●表示画面の構成とはたらき	46
●利用の流れ	47
●呼出を行う	48
●呼出消去を行う	49
●対応履歴を確認する	50
外部出力受信機を利用する	51
●使い始めるまでの流れ	51
●利用の準備	52
●動作モードを設定する	52
●呼出機のペアリングを行う	53
●接点出力を行う	54
●呼出機のデータを取得する	54
●呼出機のペアリングを解除する	55
ログを取得する	56
●利用するまでの流れ	56
●利用の準備	57
●動作環境	57
●パソコンにアプリをインストールする	58
●ログを自動で取得する	59
●ログ内容の詳細について	60
●ログを手動で取得する	61
●ログの自動取得を停止する	61

もくじ

エコリンク機能(LINE 通知)について

本システムについて	62
●本システムの特徴	62
●システム構成図	63
●各アイテムの名称とはたらき	64
●使い始めるまでの流れ	64

エコリンク機能(LINE 通知)を利用する

準備する	65
●設定するために必要な環境	65
●ゲートウェイを設置するために必要な環境	65
●利用するために必要な環境	65

LINE アプリを設定する	66
●設定の準備	66
●動作環境	66
●設定の流れ	67
●Beyond EC 導入後、エコリンク機能(LINE 通知)を追加でご利用になる場合	68
●ログインする	69
●表示言語を変更する	71
●通知設定を行う	71
●契約内容を確認する	72
●ゲートウェイを登録する	73
●ゲートウェイの登録を解除する	74
●LINE グループを作成する	75
●呼出機を登録する	76
●呼出機を編集する	78
●呼出機の登録を削除する	78
●管理責任者・管理者の権限について	79
●管理責任者・管理者を追加・変更する	79

利用する	81
●利用の流れ	81
●呼出を行う	82
●LINE メッセージ通知数について	82
●利用状況を確認する	83
●プラン変更について	83

もくじ

困ったときは

保守・サービスについて	84
利用シーンについて	84
性能・仕様について	85
設置環境について	85
故障かなと思ったら	86

付録

基本仕様	87
●ゲートウェイ	87
●外部出力受信機	87
●呼出機	88
●外部入力送信機	89
●消去機	89
●中継機	90
商標について	91
保証とアフターサービス	92

安全にお使いいただくために

本システムを安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。

本システムを正しく、安全にご使用いただくために、以下の各項を熟読したうえでお取り扱いください。

なお、ここに記載されている内容は、機器の安全な取り扱いの他に、操作者の安全についての一般的な事項をまとめたものです。

ご使用前にこのページを必ずお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う恐れが想定される内容を示しています。

- お手入れの前には電源プラグを抜いてください(感電の恐れがあります)。
- コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩かったりする時は使用しないでください(感電やショートして発火することがあります)。
- コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください(感電やショートして発火することがあります)。
- 製品に水や洗剤をかけないでください。
- 水のかかるところや、湿気の多い場所には設置しないでください(火災や感電の恐れがあります)。
- 分解、修理、改造は行わないでください(火災や感電の恐れがあります)。
- コードを乱暴に扱わないでください。
- 電源プラグの刃、及び、刃の取り付け面にホコリが付着している場合は、よく拭いてから使用してください(火災や感電の恐れがあります)。
- 煙が出たり、変な臭いや音がしたりするときは使うのをやめ、電源プラグを抜いてください(火災や感電の恐れがあります)。
- 内部に水や異物などが入った時や外装ケースが破損したときは、使うのをやめ、電源プラグを抜いてください。
- 濡れた手で、電源プラグの抜き差しは行わないでください(感電の原因となります)。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負うおそれ及び物理的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 電源コードを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜いてください(感電やショートして発火することがあります)。
- 不安定な場所や火気の近くでは使用しないでください(変形、故障の原因となります)。
- ゲートウェイ、中継機を移動させるときは、アンテナを折りたたんでから移動させてください(アンテナが折れたり、アンテナの先で怪我をしたりする原因となります)。
- 長時間ご使用にならないときは、安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください(火災の原因となります)。
- 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください(火災や感電の恐れがあります)。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
- 通気口をふさがないでください(火災や故障の原因となります)。
- 磁気を帯びたものを近づけないでください(故障の原因となります)。
- 高温、多湿、ホコリの影響を受けない場所に設置してください。
- 呼出機(丸型、角型)以外の製品は防水ではありません。単独での屋外設置は避けてください。

ご使用にあたってのお願い

- 本製品は屋内専用品です。屋外では使用しないでください。
- ネジがゆるんだまま使用しないでください。故障の原因になることがあります。
- 強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- エコリンク登録カードは、第三者の目に触れないよう厳重に保管してください(第三者にアクセスされる可能性があります)。
- LINE アプリを開いた状態で人目のある場所に放置しないでください。
- 通知無くサーバーメンテナンスが行われる可能性があります。その際は、エコリンク機能(LINE 通知)は一時的に使用できなくなります。
- エコリンク機能(LINE 通知)はインターネット接続しないと利用できません。インターネット環境はお客様にてご準備ください。
- 本製品は条件によって他の機器から発せられる電波等の影響を受けて通信できない場合があります。
- 本製品は無線通信を行うため、通信可能距離は壁や家具などの周辺環境の影響を受けて変動します。特に金属の影響を受けやすく、通信距離が大幅に短くなる場合があります。
- 本システムは修理保守点検のため事前に予告して一時的に停止する場合があります。ただし、災害、緊急の改修等により予告なく停止する場合があります。
- 外部のサービスを利用しているため、予告せず停止する場合があります。
- 本製品は電波法に基づき、特定無線設備の認証を受けておりますので免許を申請する必要はありません。ただし、以下のことは絶対に行わないようにお願いします。
 - ・本製品を分解したり、改造すること
 - ・本製品に貼り付けてある認証ラベルをはがしたり、改ざん等の行為をすることこれらのことに違反しますと法律により罰せられることがあります。
- 本システムをご利用いただく際は、使用する URL をよく確認してアクセスしてください。
- 本システムへの悪意のあるアクセスは行わないでください。
- 本システムはリバースエンジニアリングを禁止します。
- 本サービスの目的外の使用を禁止します。
- 個人を特定する情報を入力しないでください。
- 以下の場合、アカウントを凍結・削除する場合があります。
 - ・本サービスへ悪意のある通信を行った場合
 - ・第三者の ID を不正利用した場合
- 機器の故障により、機器内の情報が失われることがあります。
- 本サービスは指定の機器にしか対応していません。

製品の保証とお問い合わせ先について

この度は Beyond EC をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いの弊社製品が、取扱説明書の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買い求め先の販売店へご連絡ください。転居されたり、贈り物でいただいたものの修理等でお困りの場合につきましても、お買い求め先の販売店へご相談ください。

■ 保障項目

- ・保証期間は、お買い上げ日より1年です。
- ・保証期間経過後の修理については有償とさせていただきます。
- ・消耗部品は保証の対象外となります。

■ 保障対象外の場合

- ・火災・天災による故障の場合。
- ・改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障の場合。

■ 取扱説明書を紛失した場合

- ・弊社ホームページよりダウンロード、もしくはご購入いただいた販売店にご相談ください。

■ お問い合わせ先について

- ・ご購入いただいた販売店にご相談ください。

本システムについて

本システムの特徴(ゲートウェイ)

Beyond EC は、通信無料の特定小電力無線(920MHz 帯)と、Wi-Fi&Android スマホを組み合わせた呼び出しシステムです。「呼出機」が発信した特定小電力帯の信号を「ゲートウェイ」が受け、それを Wi-Fi を使って「Android スマホ」に向けて発信します。

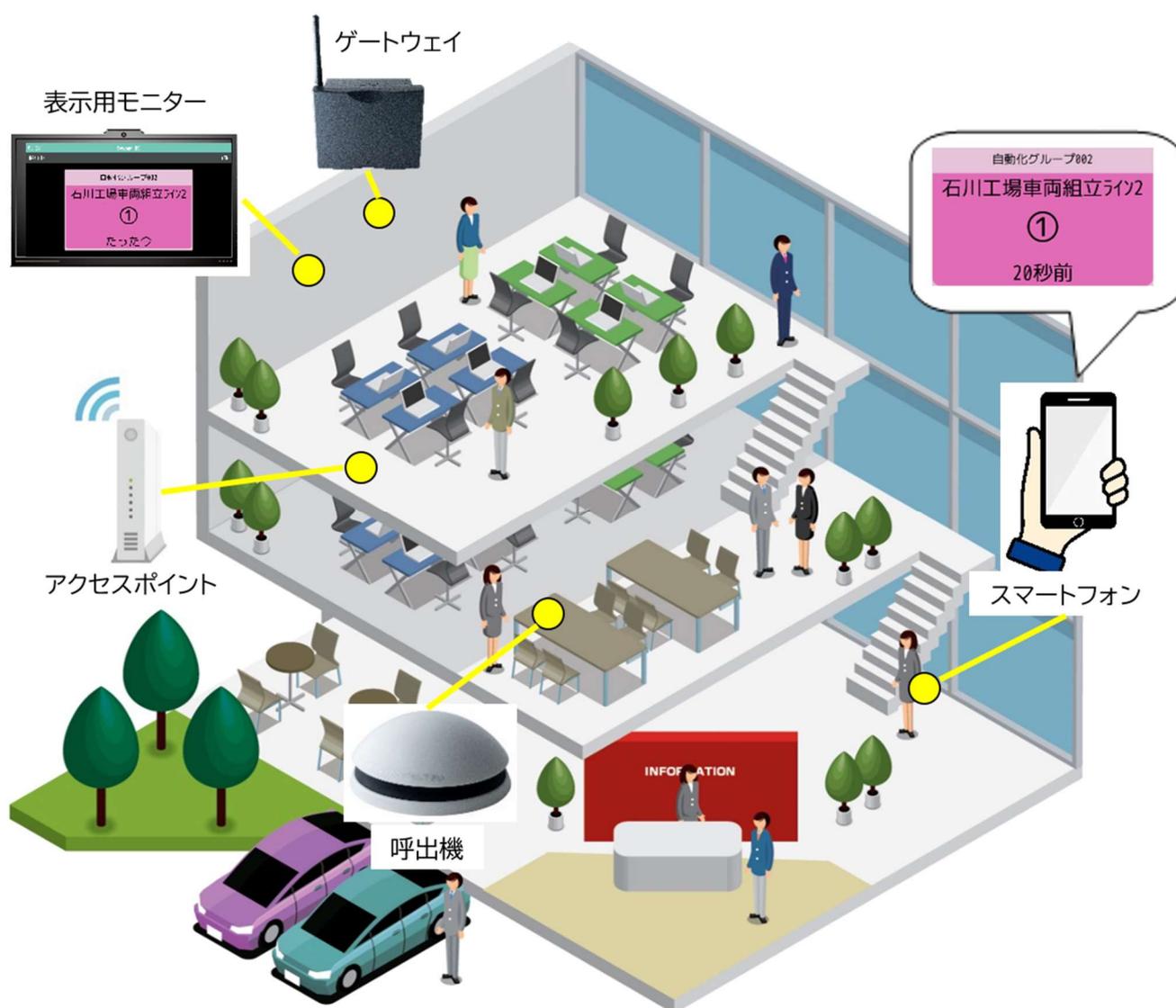
「呼出機」と「ゲートウェイ」を導入しWindows PC を用いてWeb設定画面から登録・設定を行います。

お手持ちのAndroidスマホに専用アプリをダウンロードし諸設定を行うことで呼び出しシステムを構築できます。

また中継機を使うことで、より広域にわたる呼び出しシステムも可能となります。

呼出機は、電磁誘導式自己発電部を内蔵しており、ボタンを“押す”だけで自ら発電し、ゲートウェイとの通信が可能です。

高耐久、防水仕様、電池レスでメンテナンス不要です。また、5 ボタンタイプ呼出機は「欠品」「故障」「スタッフ呼び出し」…などのメッセージを自由に設定できます。

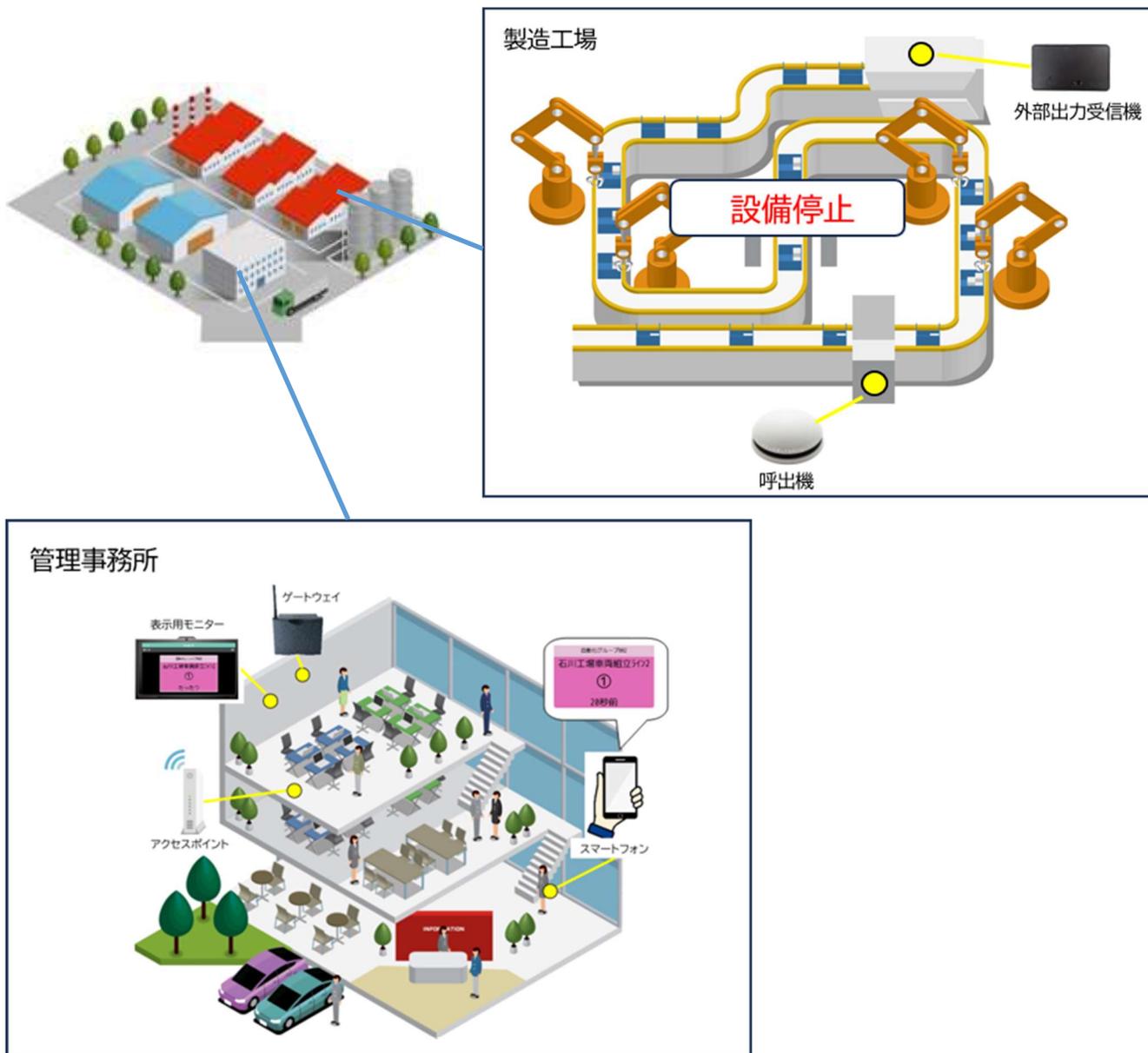


本システムについて

本システムの特徴(外部出力受信機)

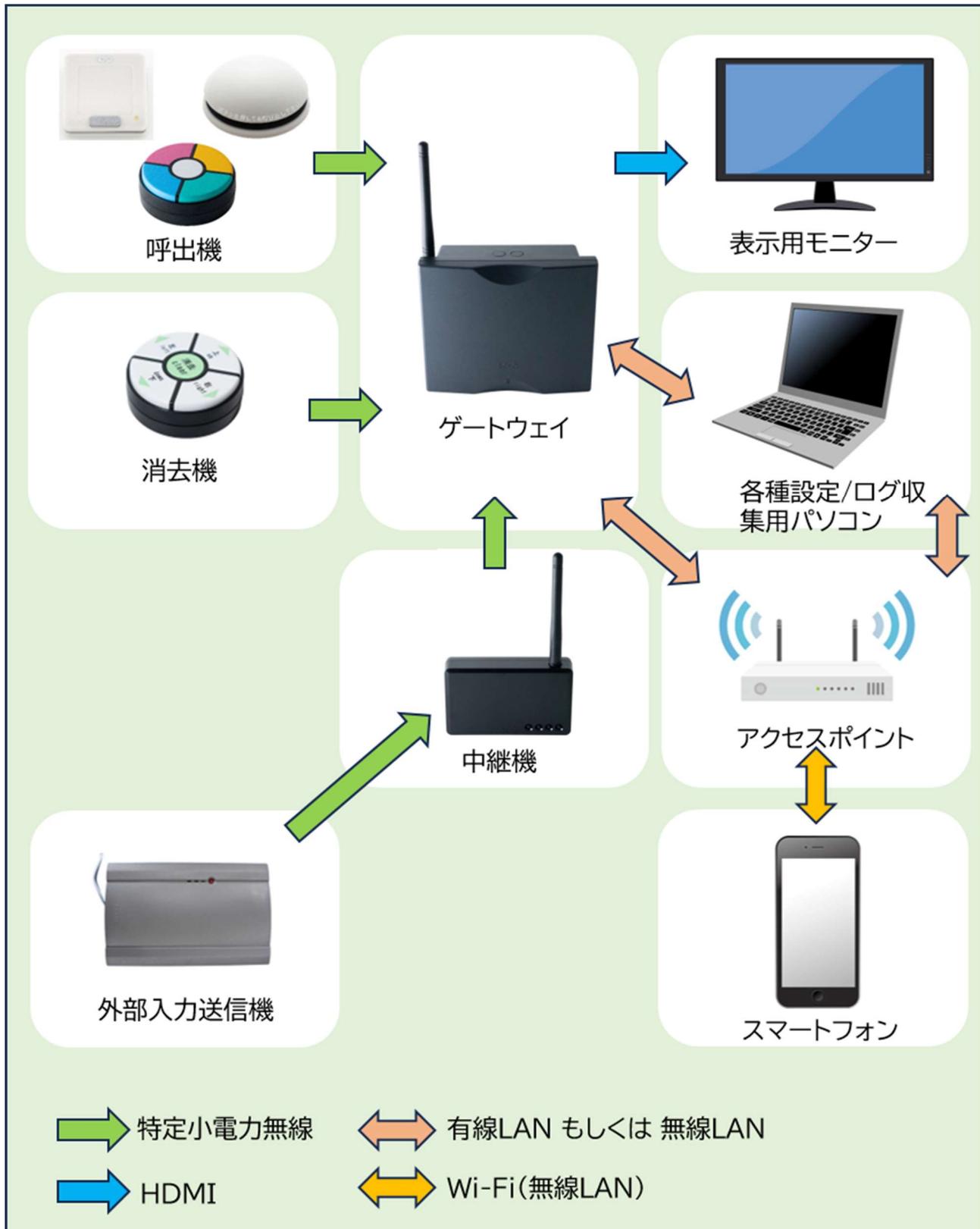
外部出力受信機は呼出機からの電波を受信し、PLC やパソコンなどの外部機器に接点信号、呼出機情報を出力可能です。

ゲートウェイと組み合わせることで、呼出機からの呼び出し表示と同時に、設備機器を停止するなどの動作を行う事が可能になります。



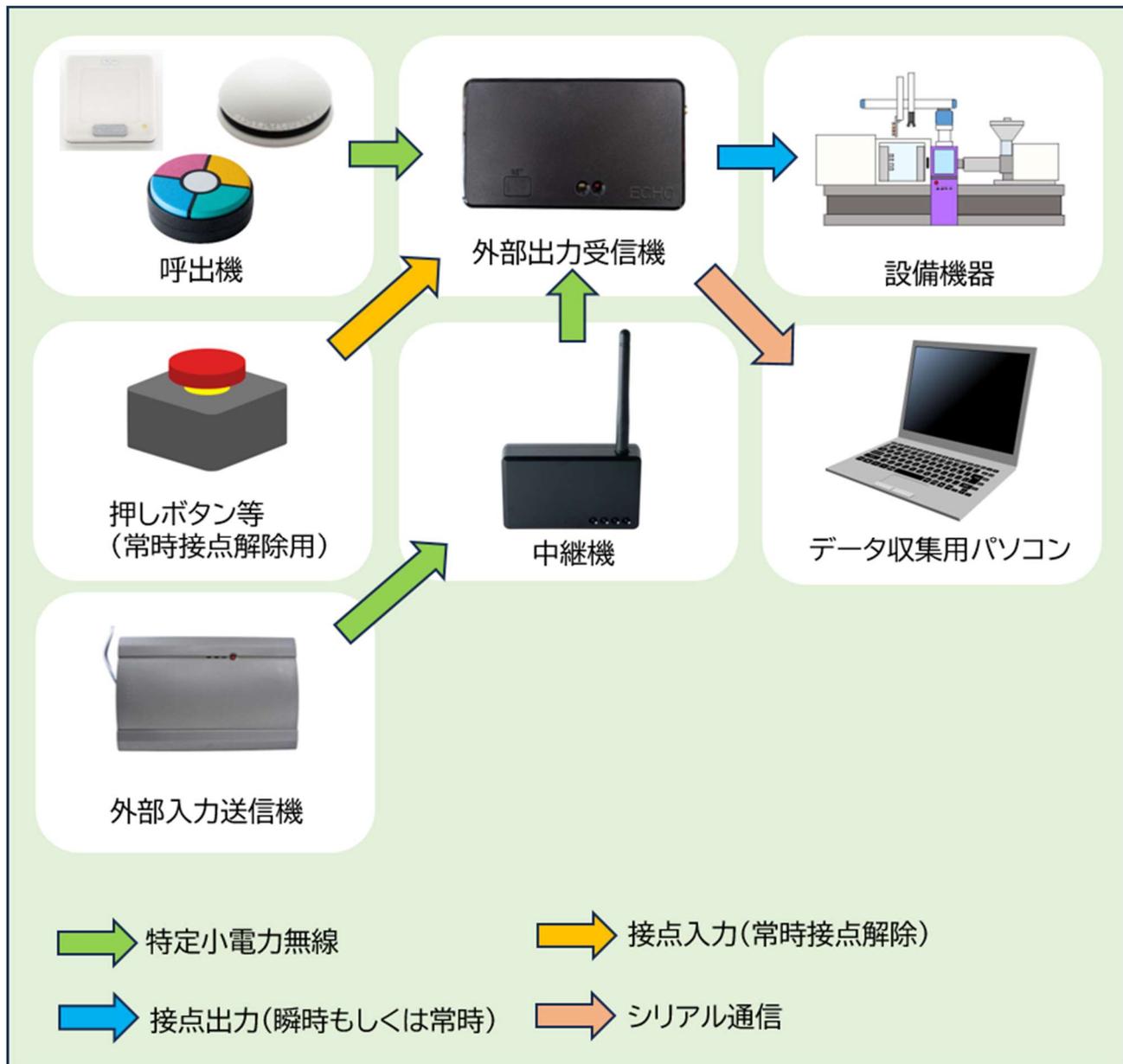
本システムについて

システム構成図(ゲートウェイ)



本システムについて

システム構成図(外部出力受信機)



本システムについて

各アイテムの名称とはたらき

ゲートウェイ

呼出機からの電波を受信し、呼び出し表示を液晶モニターに表示します。また、呼び出し情報を Wi-Fi を使って Android スマートフォンに送ります。



①POWER LED

電源に接続されているとき、LEDが点灯します。

②受信アンテナ

各呼出機からの電波を受信するためのアンテナです。

③削除ボタン

呼出機、消去機の登録を削除するためのボタンです。

④登録ボタン

呼出機、消去機を登録するためのボタンです。

⑤HDMI 端子

表示用モニターに接続するための HDMI 端子です。

⑥LAN 端子

パソコンやネットワークに接続するための LAN 端子です。

⑦DC コネクタ(DC6.0V)

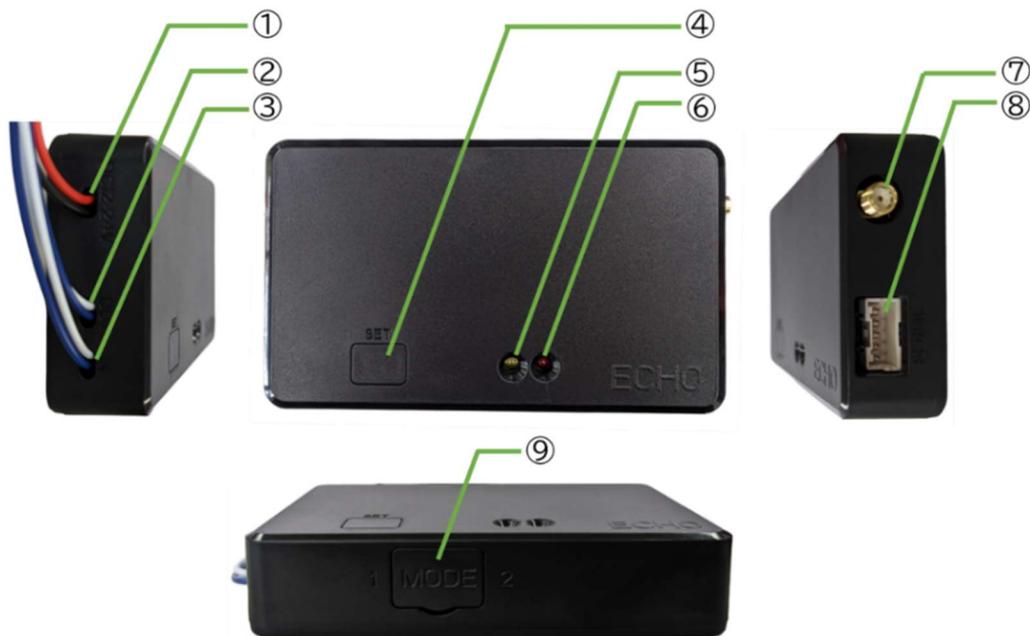
付属の AC アダプタと接続します。

本システムについて

各アイテムの名称とはたらき

外部出力受信機

呼出機からの電波を受信し、PLC やパソコンなどの外部機器に接点信号(常時接点もしくは瞬時接点)または呼出機情報をシリアル出力可能な受信機です。ペアリング機能により、ペアリング済みの呼出機からの情報のみを出力します。



①電源入力線

DC12V～DC24V の電源を接続します。

②接点出力

ペアリングされた呼出機からの電波を受信すると接点出力(常時接点もしくは瞬時接点)します。

③接点入力

接点出力を解除するための接点入力です。
(常時接点モードの接点解除時に使用します)

④ペアリングスイッチ

呼出機とのペアリング、またはペアリング解除時に使用します。

⑤ペアリング LED(緑色)

ペアリングモード/ペアリング解除モード時に LED が点滅します。

⑥POWER LED

電源に接続されているときに LED が点滅します。
一定時間操作が無い時は消灯します。

⑦外部アンテナ端子

外部アンテナを接続します。(SMA オス端子で接続します。)

⑧シリアル通信出力

受信した送信機情報をシリアル通信で出力します。

⑨モード切替スイッチ

常時接点モード/瞬時接点モードを切り替えます。

本システムについて

呼出機

電磁誘導式自己発電部内蔵型の呼出機です。

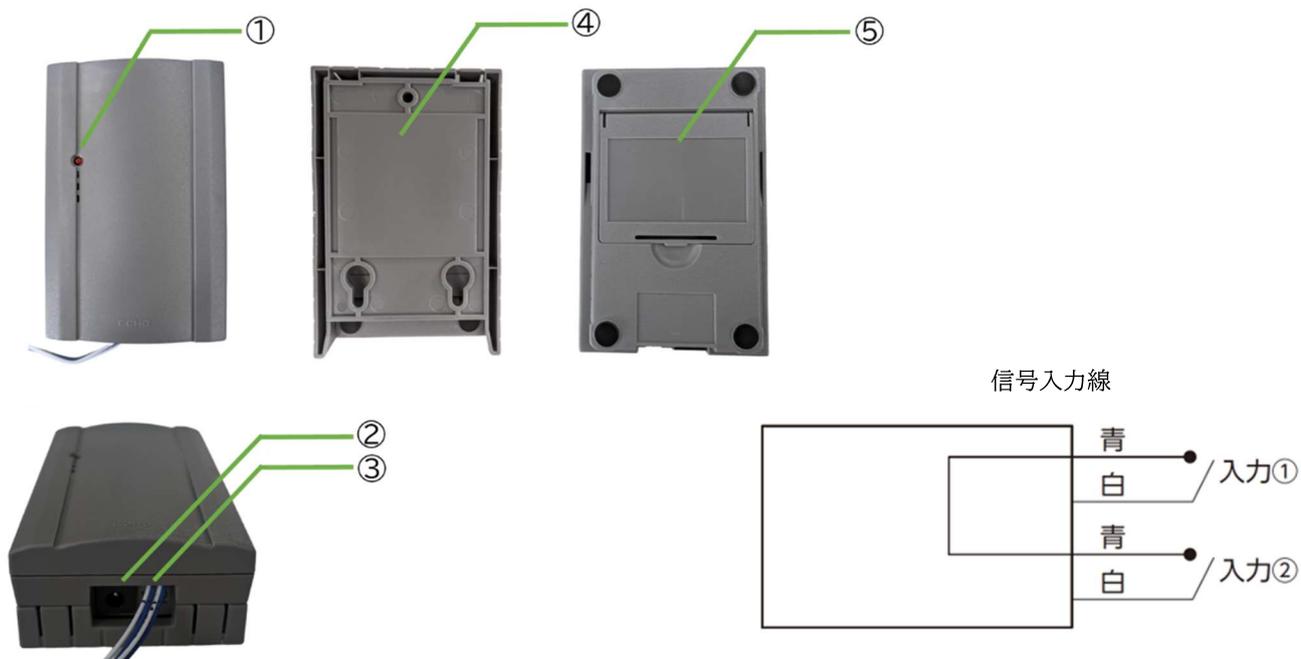
ボタンを押すだけで自ら発電し、受信機との通信が可能です。

ボタンを押す度に電力を発電し、電波を発信します



外部入力送信機

無人運転機器に接続可能な信号入力型送信機です。スイッチやリレーなどの接点信号を受けて電波を送信します。



①送信 LED

電波送信時に LED が素早く点灯します。

②DC コネクタ(DC3.0V)

付属の AC アダプタと接続します。

※AC アダプタは別売りです。

③信号入力線

リレーやスイッチ等を接続します。

④壁掛けホルダー

壁面等に固定可能なホルダーです。

⑤電池蓋

単三電池 2 本挿入します。

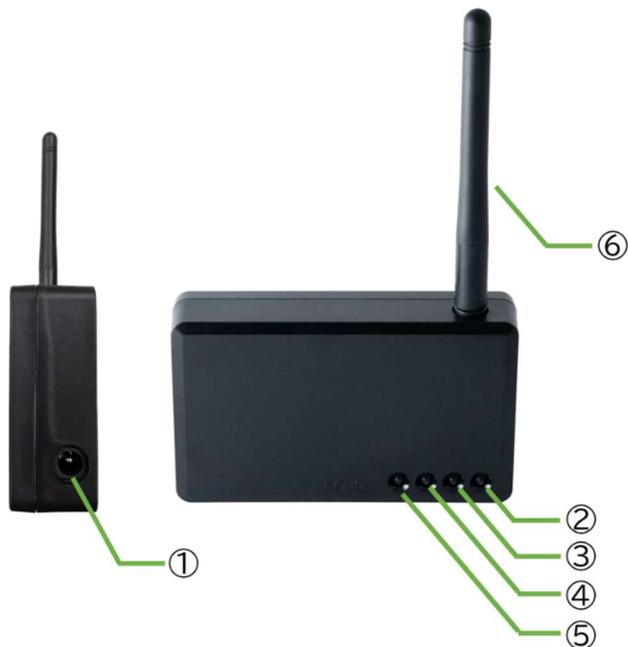
本システムについて

中継機

送信機や他の中継機からの電波信号を中継し、通信距離の延長を可能にします。

設定不要で、電源にさえ接続していれば、使用できます。

設置の際は障害物の影響を受けにくい場所や、比較的高所での設置を推奨いたします。



①DC コネクタ(DC6.0V)

付属の AC アダプタと接続します。

②受信 LED(青色)

受信電波の感度が弱い時に点灯します。

③送信 LED(黄色)

電波送信時に点灯します。

④受信 LED(緑色)

受信電波の感度が強い時に点灯します。

⑤電源 LED(赤色)

電源に接続されているときに点灯します。

⑥送受信アンテナ

各呼出機からの電波を送受信するためのアンテナです。

本システムについて

消去機

呼出機と同じく電磁誘導式自己発電部内蔵型の消去機です。

表示用モニターに表示された呼出情報を上下左右のコントロール操作により消去を行います。

ボタンを押す度に電力を発電し、電波を発信します



(例) 呼出表示4番目を消去する場合



①消去機が登録されると呼出表示1番目に赤枠が表示されます



②消去機の「右」→「下」の順番にボタンを押すことで赤枠表示が呼出表示4番目に移動します



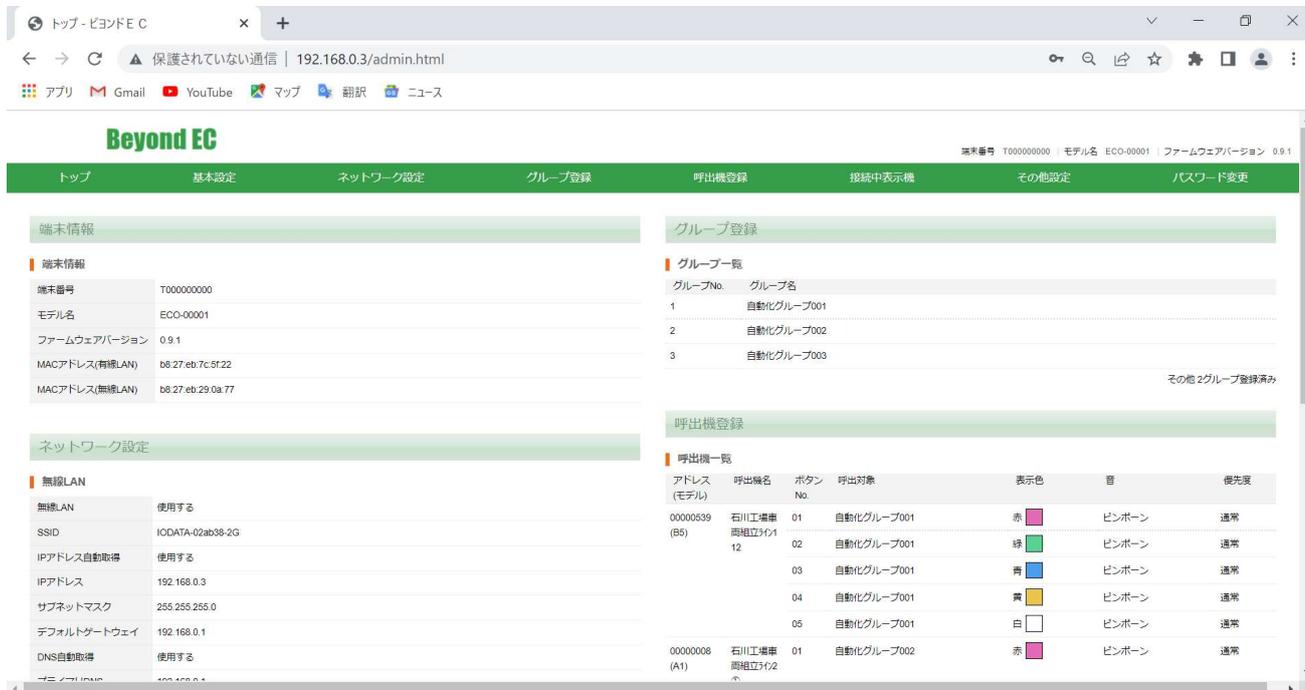
③消去機の「消去」ボタンを押すことで呼出表示4番目が消去され、呼出表示3番目に赤枠が移動します。

本システムについて

Beyond EC システム設定

Windows パソコンにて呼出機、受信機の登録・設定やその他、各種設定は全て Web 設定画面にて行います。

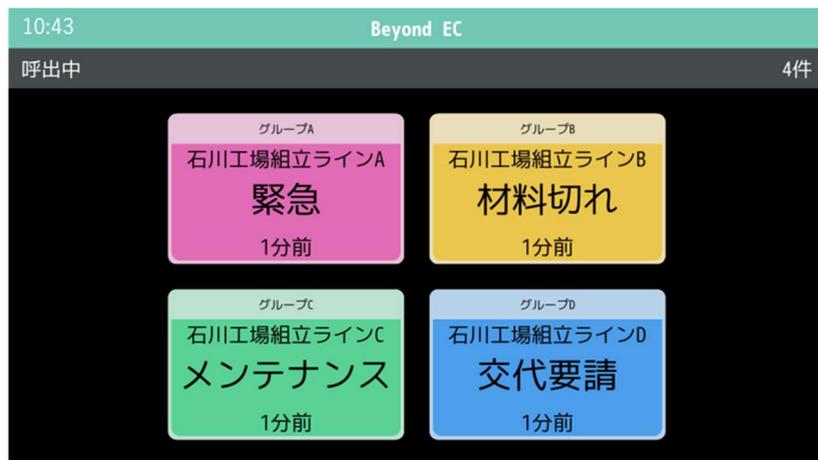
Web 設定画面



呼出表示画面

ゲートウェイ機から HDMI ケーブルで接続された表示用モニター、スマートフォンに呼出表示を行います。

表示用モニター



スマートフォン



1 ご準備いただくもの



P.21

2 設定する



P.23~

3 設置する



4 利用する



P.46~

準備する

設定するために必要な環境

設定の際には、下記をご準備いただき、ゲートウェイとパソコンが通信できるようにする必要があります。

- Windows パソコン(有線 LAN 1 口が必要)

ゲートウェイを初期設定するために、パソコンとゲートウェイを有線LANケーブルにて接続する必要があります。

ゲートウェイは初期設定時、固定IPアドレスには対応していないため、DHCPサーバー機能のある環境が必要です。

- 有線 LAN ケーブル

ゲートウェイを初期設定するために、有線 LAN ケーブルが必要になります。

- 表示用モニター(HDMI 接続可能なものが必要)

ゲートウェイの IP アドレスを確認するために表示用モニターが必要になります。

- HDMI ケーブル

ゲートウェイと表示用モニターを接続するために必要になります。

- Wi-Fi環境(スマートフォンを表示機として使用する場合)

スマートフォンを表示機として設定する場合、Wi-Fi環境が必要となります。

Beyond EC はオフラインネットワーク環境で動作しますので Wi-Fi 環境はインターネットに接続されている必要はありません。

- スマートフォン(スマートフォンを表示機として使用する場合)

スマートフォンを表示機として設定する場合に必要なになります。

- 詳しい設定の手順に関しては「P21～」をご確認ください。

ゲートウェイを設置するために必要な環境

ゲートウェイの設置場所には、下記の環境の準備が事前に必要です。

- AC100V の電源がある環境

- 詳しい設置の手順に関しては「P21」をご確認ください。

利用するために必要な環境

Beyond EC を利用するためには、下記の環境の準備が必要です。

- Windows パソコン(呼出ログを取得する場合)

呼出ログの取得は Windows パソコンの専用アプリケーションにて行います。

- 表示用モニター(HDMI 接続可能なものが必要)

表示用モニターに呼出表示を行う場合に必要になります。

- HDMI ケーブル

表示用モニターに呼出表示を行う場合に必要になります。

- Wi-Fi環境(スマートフォンを表示機として使用する場合)

スマートフォンを表示機として使用する場合、Wi-Fi環境が必要となります。

Beyond EC はオフラインネットワーク環境で動作しますので Wi-Fi 環境はインターネットに接続されている必要はありません。

- スマートフォン(スマートフォンを表示機として使用する場合)

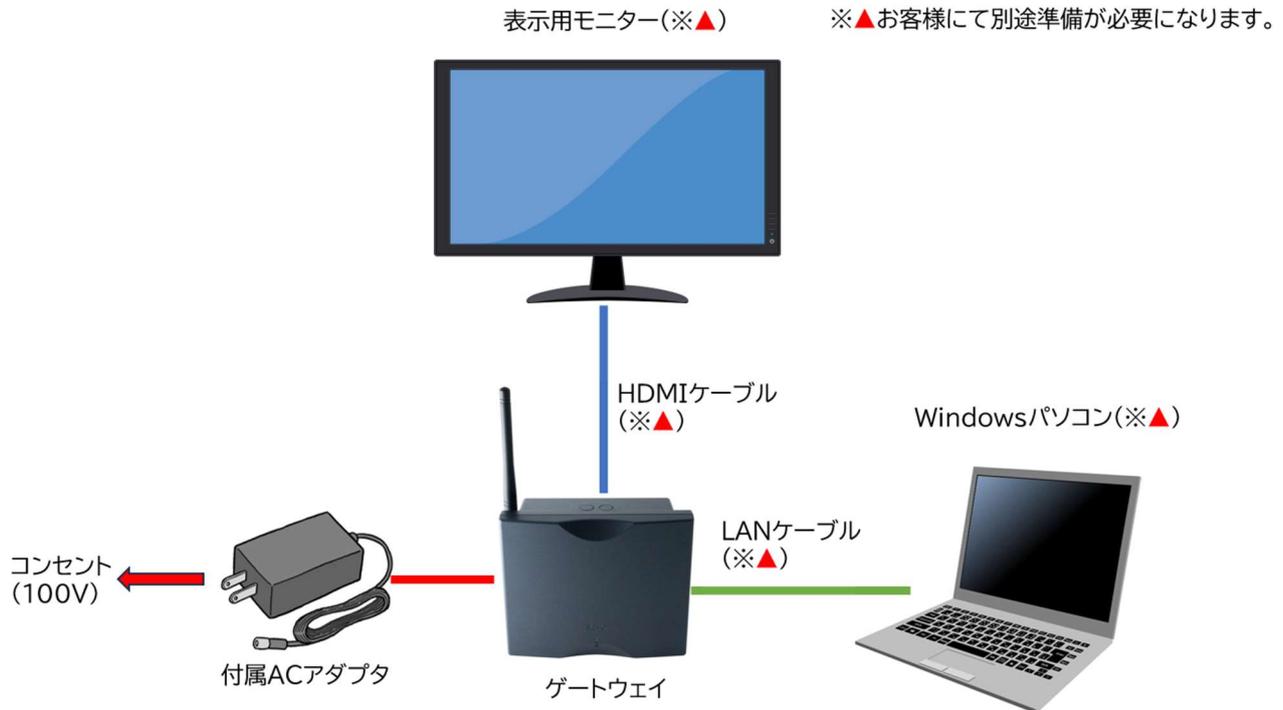
スマートフォンを表示機として使用する場合に必要なになります。

- 詳しい利用方法に関しては「P46～」をご確認ください。

ゲートウェイを設定する

設定の準備

ゲートウェイを下図の構成でパソコン、表示用モニターと接続してください。



動作環境

各種設定で使用するパソコン、表示用モニターは下記スペックをご準備下さい。

パソコン

- 推奨OS:Windows10
- 推奨Webブラウザ:MicrosoftEdge、GoogleChrome

表示用モニター

- 推奨解像度:1,920×1,080

ゲートウェイを設定する

設定の流れ

1

ログインしてWeb設定画面を表示する

P.23



2

ネットワーク設定等、各種設定を行う

P.24~



3

呼出機等を登録・設定する

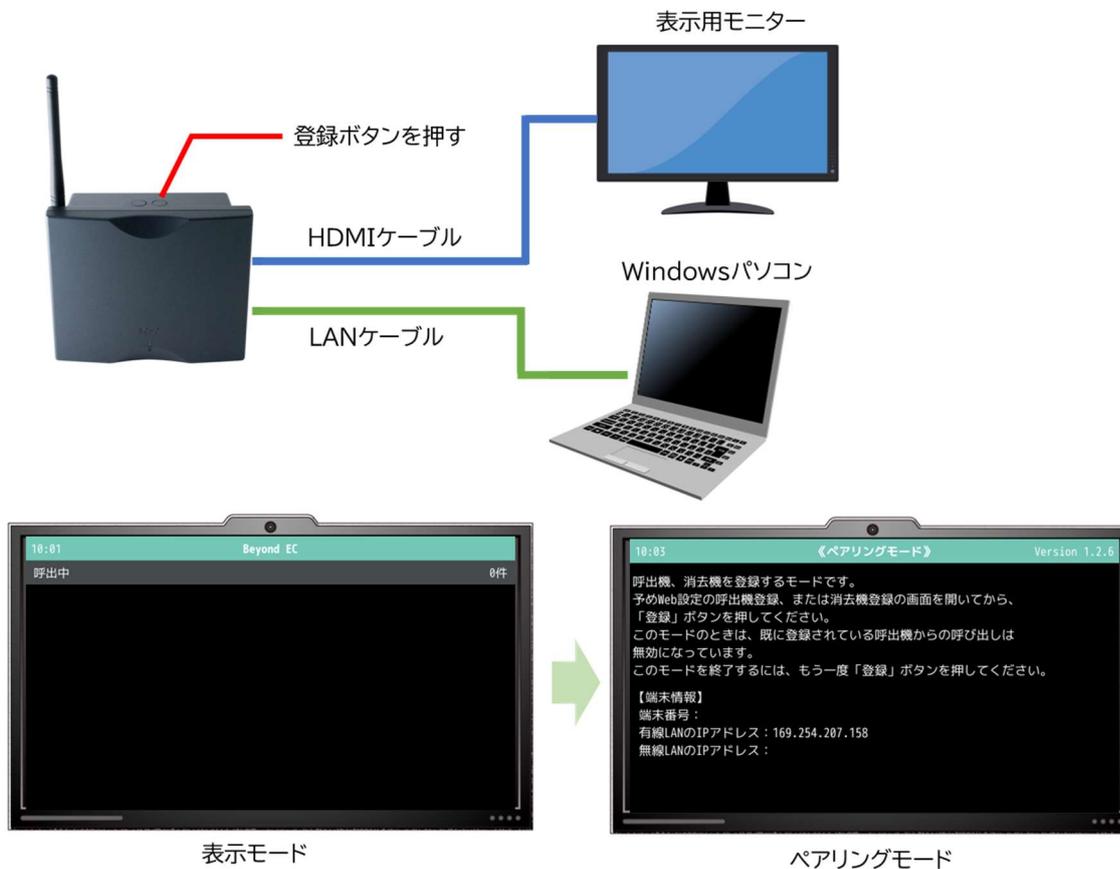
P.30~

ゲートウェイを設定する

Web 設定画面にログインする

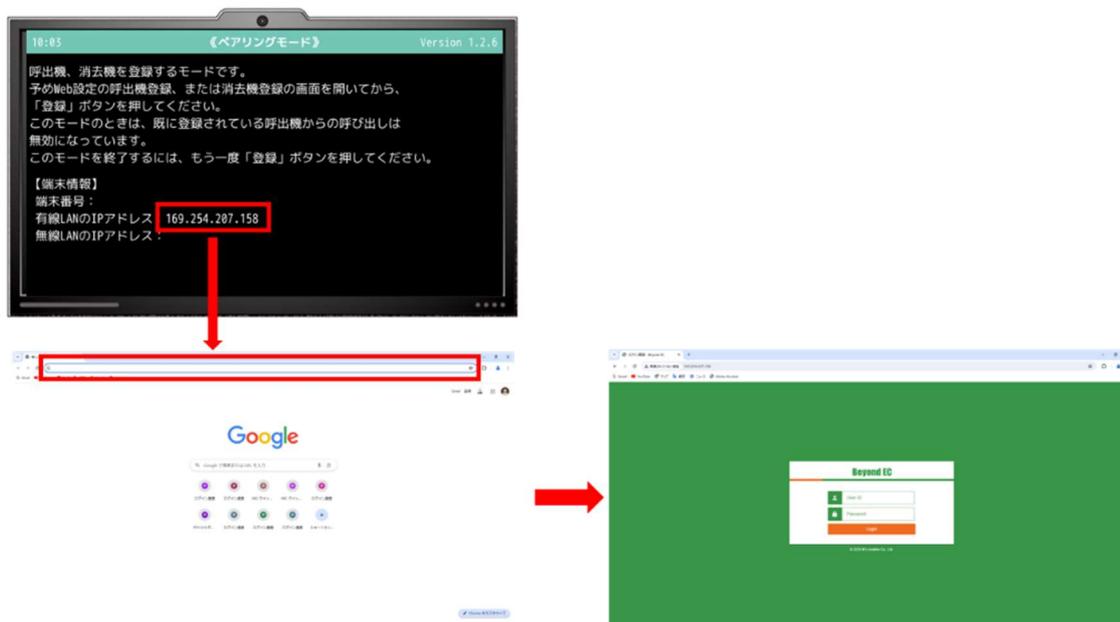
1. ゲートウェイをペアリングモードにする

ゲートウェイの登録ボタンを押し、表示用モニターの表示をペアリングモードにしてください。



2. Web 設定画面を表示する

表示用モニターの「有線 LAN の IP アドレス」に表示されているIPアドレスをパソコンのWebブラウザに入力してください。



ゲートウェイを設定する

Web 設定画面にログインする

3. ログインする

「User ID」に“user”と入力し、「Login」をクリックしてください。※初期設定時、パスワードは不要です。



基本設定を行う

Beyond EC

トップ 基本設定 ネットワーク設定 グループ登録 呼出機登録

基本設定

端末番号	ELL2404001
モデル名	BEC-100
ファームウェアバージョン	2.0.3
MACアドレス(有線LAN)	b8:27:eb:a4:9f:a5
MACアドレス(無線LAN)	b8:27:eb:f1:ca:10
動作モード設定	<input checked="" type="checkbox"/> Beyond EC機能を使用する <input checked="" type="checkbox"/> エコラリンク機能を使用する <input checked="" type="checkbox"/> 呼び出しデータをBeyond ECとエコラリンクに同時配信する
エコラリンクサーバー(FQDN)	www.mcpushservice.com 通信テスト
国/地域	日本
言語(Language)	日本語(Japanese)
タイムゾーン	Asia/Tokyo

登録

【動作モード設定】

- Beyond EC 機能を使用する
表示用モニターやスマートフォンに呼出表示などを行う Beyond EC 機能を利用します。
- エコラリンク機能を使用する
呼出を LINE 通知するエコラリンク機能を利用します。
- 呼び出しデータを Beyond EC とエコラリンクに同時配信する
Beyond EC 機能とエコラリンク機能を同時に利用します。

※チェックが無い場合は、エコラリンク機能を使用しません。

- ①基本設定画面を表示します。
- ②動作モードを設定します。※動作モードは右記【動作モード設定】をご参照ください。
- ③エコラリンクを使用するためのサーバーと通信テストを行います
※Beyond EC 機能のみをご使用の場合は必要ありません。
- ④使用する国・地域を選択します。
- ⑤使用する言語を選択します。
- ⑥使用するタイムゾーンを選択します。
- ⑦設定内容を登録します。

※変更された内容はゲートウェイの「登録ボタン」を一度押すと表示用モニターの画面に反映されます。

ゲートウェイを設定する

ネットワーク設定を行う

■有線 LAN 接続の設定

有線LAN設定	
有線LAN	<input type="radio"/> 使用する <input type="radio"/> 使用しない
IPアドレス自動取得	<input checked="" type="radio"/> 使用する <input type="radio"/> 使用しない
IPアドレス	<input type="text"/>
サブネットマスク	<input type="text"/>
デフォルトGW	<input type="text"/>
DNS自動取得	<input checked="" type="radio"/> 使用する <input type="radio"/> 使用しない
プライマリDNS	<input type="text"/>
セカンダリDNS	<input type="text"/>

無線LAN設定	
無線LAN	<input type="radio"/> 使用する <input checked="" type="radio"/> 使用しない
SSID	<input type="text"/>

①「ネットワーク設定」をクリックします。

有線 LAN・無線 LAN の設定画面を表示します。

②IPアドレスの自動取得“使用する”“使用しない”を選択します。

“使用しない”とした場合は固定のIPアドレスを設定します。DHCPサーバー機能により、ゲートウェイに割り振られる IP アドレスが変更された場合、パソコンやスマートフォンをゲートウェイと接続するための再設定が必要となります。

そのため、有線LANのIPアドレスは固定のIPアドレスにて運用されることを推奨しております。

③固定 IP アドレスを設定します。

④サブネットマスクを設定します。

⑤デフォルトゲートウェイを設定します。

⑥～⑧は設定不要で問題ありません。

ゲートウェイはオフラインネットワーク環境で動作するため、DNS の設定は不要になります。

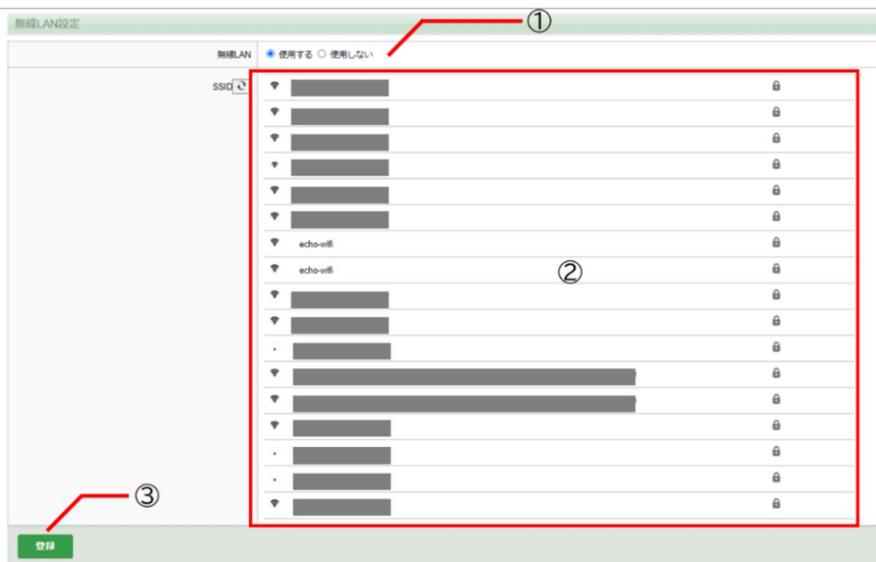
⑨設定した内容を登録します。

※③～⑤は IP アドレスの自動取得を“使用しない”とした場合のみ設定します。

ゲートウェイを設定する

ネットワーク設定を行う

無線 LAN 接続の設定



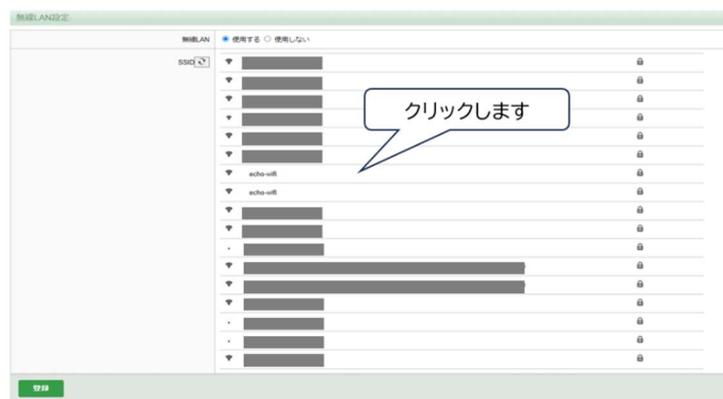
①無線 LAN を“使用する”“使用しない”を選択します。

②接続可能な SSID を表示します。

表示されている SSID をクリックすると詳細設定画面が表示されます。

③設定した内容を登録します。

※「登録」ボタンをクリックしていない状態では設定が反映されていません。



①選択した SSID のパスワードを入力します。

②IP アドレスの自動取得“使用する”“使用しない”を選択します。“使用しない”とした場合は固定の IP アドレスを設定します。DHCP サーバー機能により、ゲートウェイに割り振られる IP アドレスが変更された場合、パソコンやスマートフォンをゲートウェイと接続するための再設定が必要となります。

そのため、IP アドレスは固定の IP アドレスにて運用することを推奨しております。

③固定の IP アドレスを設定します。

④サブネットマスクを設定します。

⑤デフォルトゲートウェイを設定します。

⑥～⑧は設定不要で問題ありません。

ゲートウェイはオフラインネットワーク環境で動作するため、DNS の設定は不要になります。

⑨入力した設定を保存します。

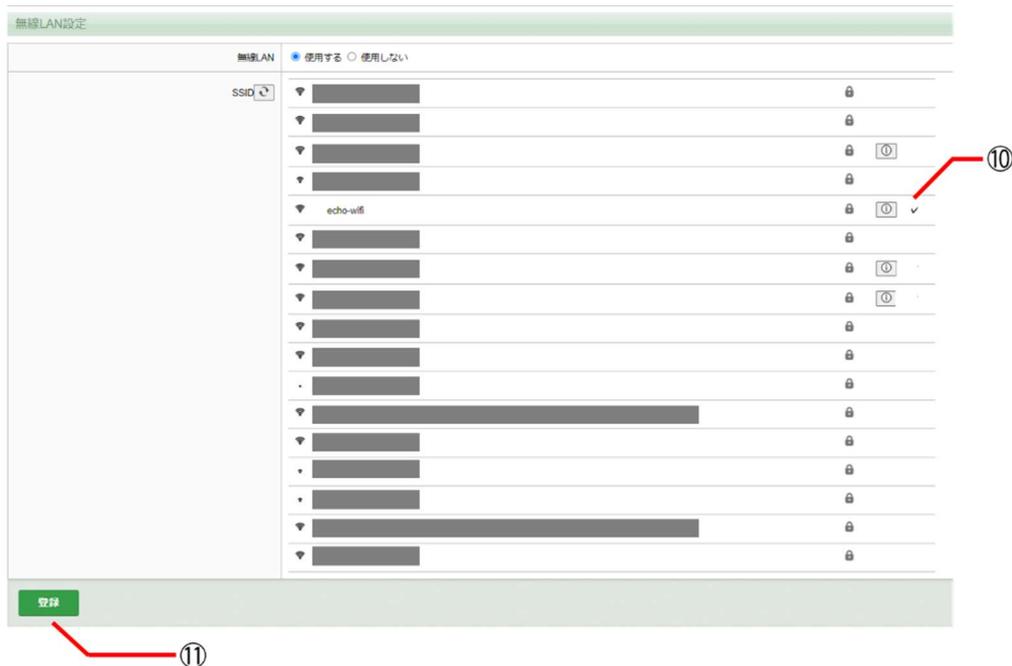
※③～⑤は IP アドレスの自動取得”使用しない”とした場合のみ設定します。



ゲートウェイを設定する

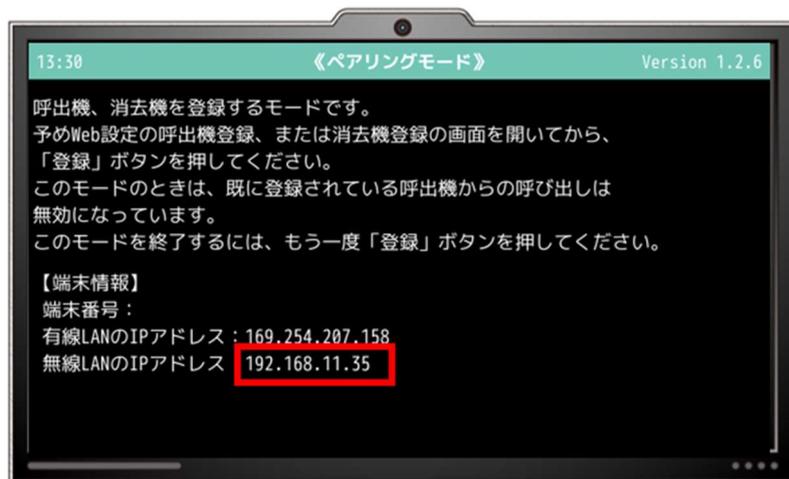
ネットワーク設定を行う

■無線 LAN 接続の設定



⑩接続設定されているネットワークにチェックマークが表示されます。

⑪設定内容を登録します。



表示用モニターのペアリングモードにて、「無線 LAN の IP アドレス」に IP アドレスが表示されていれば無線 LAN 接続完了です。

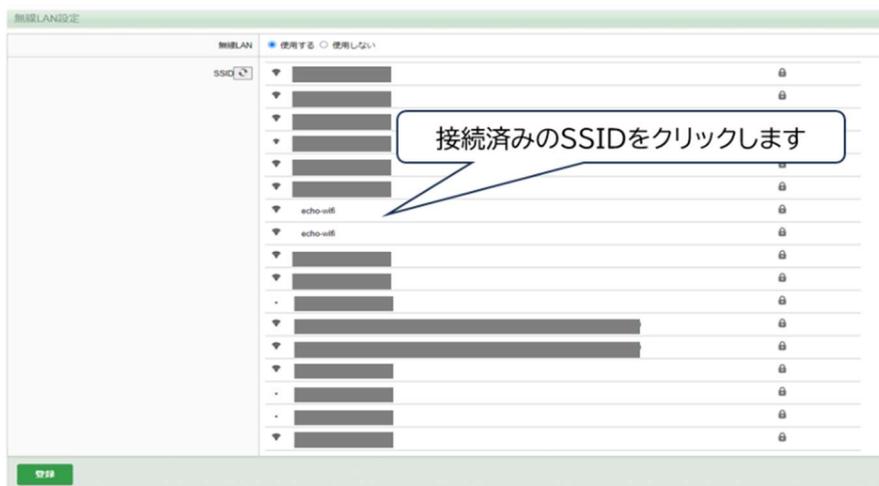
ゲートウェイを設定する

ネットワーク設定を行う

ゲートウェイを無線 LAN に接続することで可能となる機能は以下の通りです。

- Web 設定画面を無線にてパソコンで表示可能になります。(パソコンはゲートウェイと同一ネットワーク内である必要があります)
- 呼出ログを取得する際に、パソコンから無線接続でログの取得が可能です。

■ 接続済みの無線 LAN を削除する



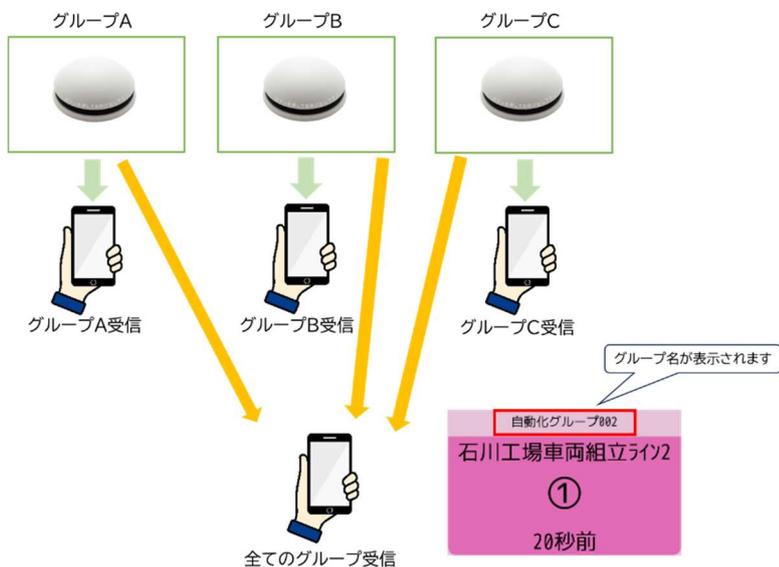
① 接続済みの無線ネットワークを削除します。

ゲートウェイを設定する

グループ登録を行う

■グループとは・・・

呼出機をそれぞれのグループに割り当て、対象のスマートフォンにのみ呼び出しを行う機能です。



■グループ設定方法



- ①グループ登録画面を表示します。
- ②グループの追加を行います。

- ③グループ名を入力します。
グループ名は半角 34 文字、全角 17 文字まで設定できます。
- ④入力したグループ名を追加します。

■グループを削除する方法



- ①削除するグループにチェックマークを入れます。
- ②チェックしたグループが削除されます。

ゲートウェイを設定する

呼出機登録を行う

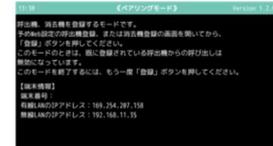


①呼出機登録画面を表示します。

呼出機を登録する流れ

1

- ①ゲートウェイの登録ボタンを押しペアリングモードにします。
- ②Web設定画面を「呼出機登録」画面にします。



表示用モニター ペアリングモード表示



パソコン画面 呼出機登録画面

2

登録したい呼出機のボタンを押します



ボタンを押します



ボタンを押します
※複数ボタン型はどのボタンを押しても問題ありません

3

呼出機が登録されます

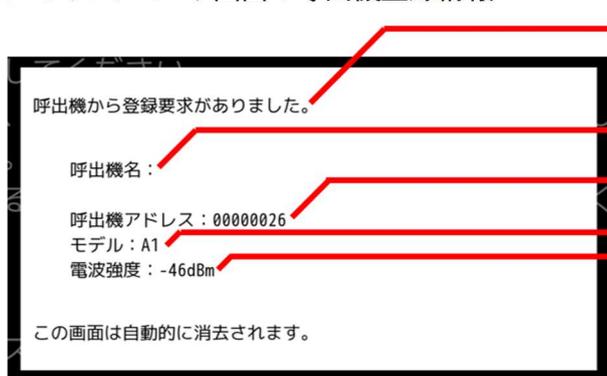


表示用モニター ペアリングモード表示



パソコン画面 呼出機登録画面

ペアリングモード画面の呼出機登録情報



①

①呼出機からの登録要求があった場合に表示します。

②

②設定された呼出機名が表示されます。

※初期登録時は空白です。

③

③呼出機固有のアドレスが表示されます。

④

④呼出機のモデル名が表示されます。

⑤

※呼出機は種類によってモデル名が違います。

●1 ボタン型:A1

●外部入力送信機、2 ボタン型:B2

●4 ボタン型:B4

●5 ボタン型:B5

●6 ボタン型:B6

⑤呼出機からの電波を受信した電波強度を表示します。

※電波強度が-80dBm 以下の場合、中継機の設置を推奨します

ゲートウェイを設定する

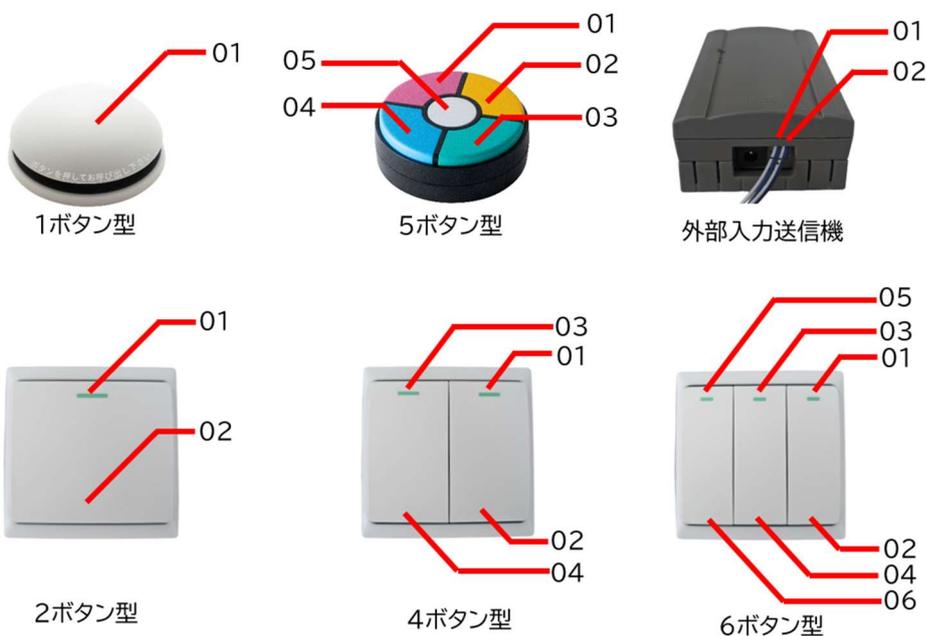
呼出機登録を行う

呼出機登録画面

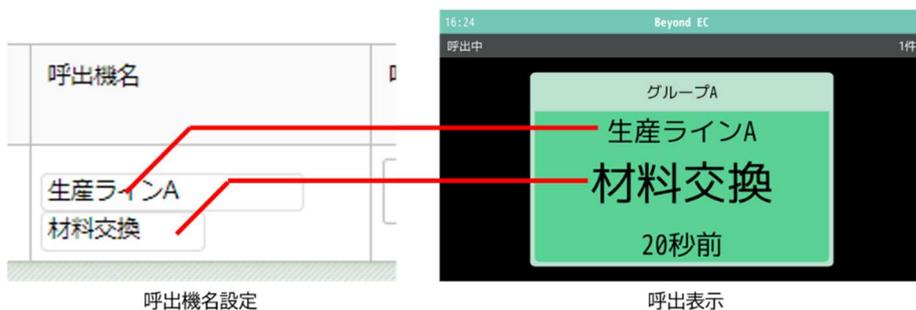


①呼出機固有のアドレスを表示します。

②ボタン NO を表示します。



③呼出機名を設定します。



呼出機名入力は 1 段目:半角 20 文字、全角 10 文字

2 段目:半角 12 文字、全角 6 文字まで入力できます。

ゲートウェイを設定する

呼出機登録を行う

④呼出対象となるグループを選択します。

「全てのグループ」:全てのスマートフォンに呼び出しを行います。

「無効」:呼び出しを行いません。

⑤呼出時の表示色を設定します。

赤、緑、青、黄、白の5色から選択できます。

⑥呼出音を設定します。

呼出音は13パターンから選択できます。

⑦呼出音を確認します。

設定した呼出音を確認できます。

⑧呼出機の優先度を設定します。

呼出機登録

アドレス (モデル)	ボタン No.	呼出機名	呼出対象	表示色	音	優先度
<input type="checkbox"/> 00000026 (A1)	01	生産ラインA 材料交換	グループA	緑	バララン	通常
<input type="checkbox"/> 0000000A (A1)	01	生産ラインA 緊急呼出	全ての表示機	赤	ピンポーン	優先

登録 チェックした呼出機を削除

“優先”設定



後から呼出機が押されても呼出表示は一番前に表示されます

※優先呼出設定が2つ以上ある場合は、最初に押した優先設定の呼出表示が1番前になり、次に押された優先設定の呼出表示が2番目になります。

⑨設定内容を登録します。

ゲートウェイを設定する

呼出機登録を行う

登録済みの呼出機を削除する

登録済みの呼出機を削除する方法は“パソコンの Web 設定画面にて削除する”“ゲートウェイで削除する”の 2 つの方法があります。

●パソコンの Web 設定画面にて削除する

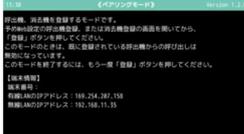
アドレス (モデル)	ボタン No	呼出機名	呼出対象	表示色	音	優先度
<input checked="" type="checkbox"/> 00000026 (AT)	01	主線ラインA 材料交換	グループA	緑	パララン	通常
<input type="checkbox"/> 0000000A (AT)	01	主線ラインA 緊急呼出	全ての表示機	赤	ピンポン	優先

①登録を削除したい呼出機情報にチェックを入れます。

②チェックを入れた呼出機の登録を削除します。

●ゲートウェイで削除する

- ①ゲートウェイの登録ボタンを押しペアリングモードにします。
②Web設定画面を「呼出機登録」画面にします。



表示用モニター ペアリングモード表示



パソコン画面 呼出機登録画面

- 2 登録解除したい呼出機のボタンを押します



ボタンを押します



ボタンを押します
※複数ボタン型はどのボタンを押しても問題ありません

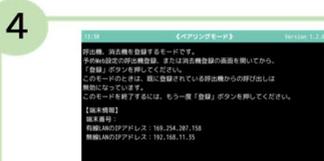
- 3 削除ボタンを5秒間長押しする



表示用モニター ペアリングモード表示



削除ボタンを5秒間長押しする



表示用モニター ペアリングモード表示



パソコン画面 呼出機登録画面

ゲートウェイを設定する

消去機登録を行う

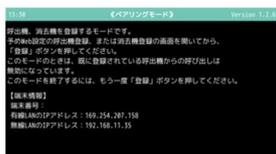


①消去機登録画面を表示します。

■消去機を登録する流れ

1

- ①ゲートウェイの登録ボタンを押しペアリングモードにします。
- ②Web設定画面を「消去機登録」画面にします。



表示用モニター ペアリングモード表示



パソコン画面 消去機登録画面

2

登録したい消去機のボタンを押します



ボタンを押します
※どのボタンを押しても問題ありません

3

消去機が登録されます

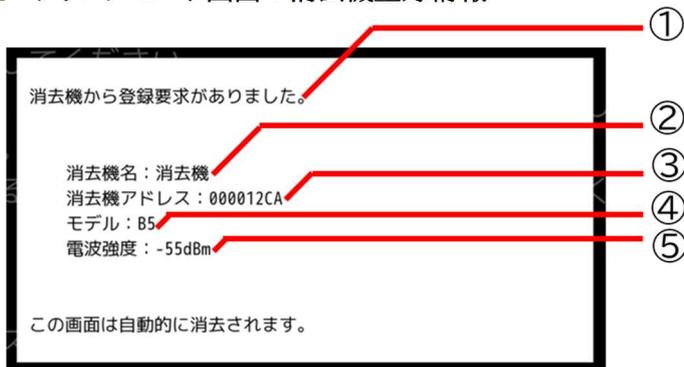


表示用モニター ペアリングモード表示



パソコン画面 消去機登録画面

■ペアリングモード画面の消去機登録情報



- ①消去機から登録要求があった場合に表示します。
- ②設定された消去機名が表示されます。
初期登録時は“消去機”です。
- ③消去機固有のアドレスが表示されます。
- ④消去機のモデル名が表示されます。
消去機は“B5”固定です。
- ⑤消去機からの電波を受信した際の電波強度を表示します。

ゲートウェイを設定する

消去機登録を行う

消去機登録画面



①消去機固有のアドレスを表示します。

②消去機名を設定します。

消去機名の入力は半角 20 文字、全角 10 文字まで入力できます。

③設定内容を確認します。

登録済みの消去機を削除する

登録済みの消去機を削除する方法は“パソコンの Web 設定画面にて削除する”“ゲートウェイで削除する”の 2 つの方法があります。

●パソコンの Web 設定画面にて削除する



①登録を削除したい消去機情報にチェックを入れます。

②チェックを入れた消去機の登録を削除します。

●ゲートウェイで削除する

- 1** ゲートウェイをベアリングモード Web設定画面を「消去機登録」画面にします。

表示用モニター ベアリングモード表示

パソコン画面 呼出機登録画面
- 2** 登録解除したい消去機のボタンを押します

ボタンを押します
※どのボタンを押しても問題ありません
- 3** 削除ボタンを5秒間長押しする

表示用モニター ベアリングモード表示
- 4**

表示用モニター ベアリングモード表示

パソコン画面 消去機登録画面

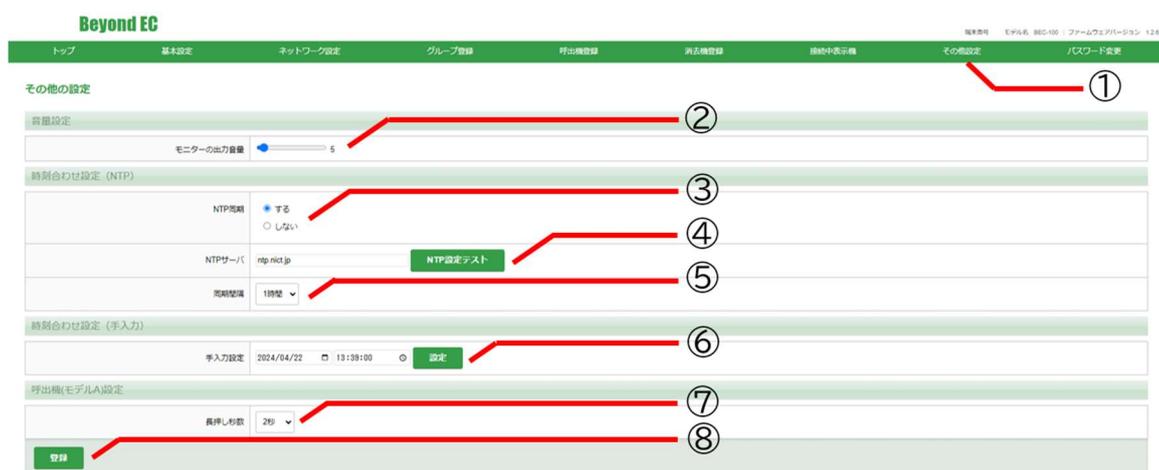
ゲートウェイを設定する

接続中のスマートフォンを確認する



- ①接続中のスマートフォンの情報を表示します。
- ②表示中の内容を更新します。
- ③接続中のスマートフォンのIPアドレスを表示します。
- ④接続中のスマートフォンの接続開始日時を表示します。
- ⑤接続中のスマートフォンで設定されている名称を表示します。
- ⑥接続中のスマートフォンで設定されている所属グループを表示します。

その他設定を行う



- ①その他設定画面を表示します。
- ②表示用モニターから出力される呼出音の音量を設定します。
- ③時刻合わせに NTP 同期を“する”“しない”を設定します。
NTP 同期とは NTP サーバーを使用して標準時間に自動的に設定する機能です。
※NTP 同期を行う場合、ゲートウェイがインターネット回線に接続されている必要があります。
- ④NTP サーバーを指定して、NTP 設定の通信テストを行います。
- ⑤NTP サーバーと同期する時間間隔を設定します。
- ⑥時刻設定を手動で行います。
日時を入力し、「設定」ボタンをクリックすることでゲートウェイに日時が反映されます。

ゲートウェイを設定する

その他設定を行う

⑦1 ボタン型の呼出機にて長押し消去機能の設定を行います。

設定した秒数の間、1 ボタン型呼出機を長押しすることで、呼出表示の消去を行う事ができます。

●「長押し秒数」を「無効」に設定した場合、長押し消去は行えません。

この場合、呼出機を“押した時”“戻した時”の2つの電波を呼出表示に利用します。

※呼出機を“押した時”の電波がゲートウェイで未到達であった場合の予備として使用します。

長押し消去機能をご使用にならない場合は「無効」とすることを推奨いたします。

⑧設定内容を確定します。

プログラムアップデート	⑨	
ファームウェアファイル	ファイルを選択 選択されていません	アップロード
システム解析 (内部ログダウンロード)	⑩	
内部ログダウンロード	ダウンロード	
工場出荷状態に戻す	⑪	
工場出荷状態に戻す	実行する	

⑨ゲートウェイのファームウェアをアップデートします。

ゲートウェイの機能追加や修正などファームウェアアップデートが必要な場合、弊社ホームページにてアップデート用ファイルとアップデート手順をご連絡させていただいております。

⑩ゲートウェイの内部ログをダウンロードします。

システムに不具合があった場合など、弊社にてシステムを解析させていただくにあたり、お手数をお掛けいたしますがログのご提出をお願いさせていただくことがございます。

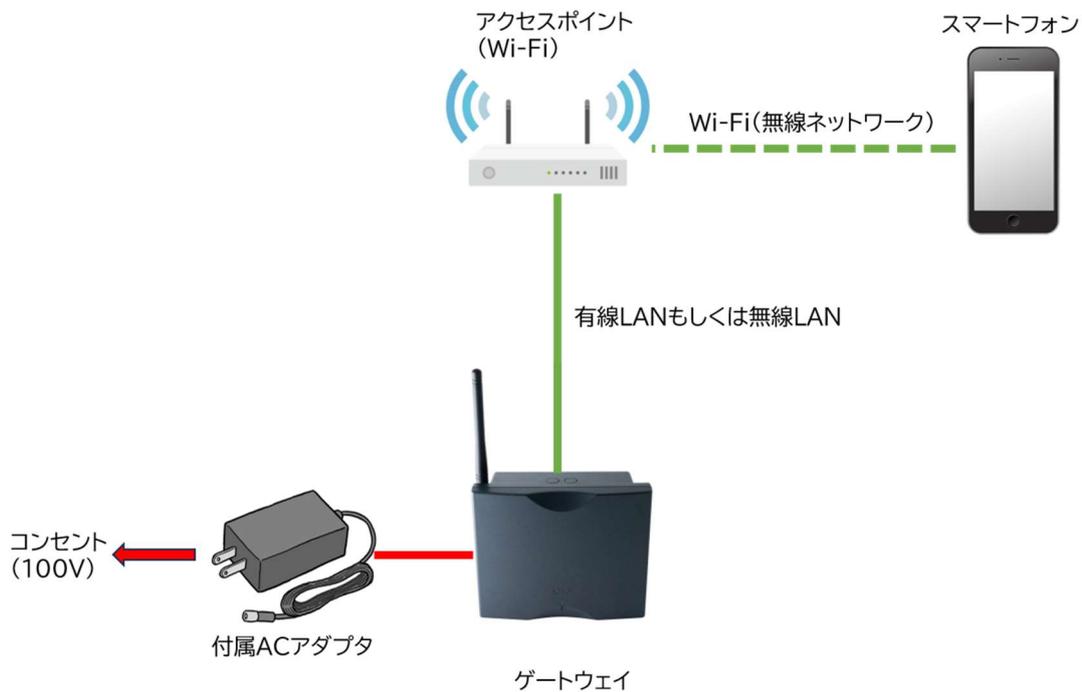
⑪工場出荷状態に戻します。

工場出荷状態に設定をご希望される場合は、お手数ですが、販売店もしくは弊社までご連絡をお願いいたします。

スマートフォンを設定する

設定の準備

ゲートウェイ、スマートフォンを下図の構成で Wi-Fi(無線ネットワーク)にて接続してください。



動作環境

使用するスマートフォンは下記スペックをご準備下さい。

- OS: Android
- Android バージョン: 8.0 以上
- 推奨解像度: 1,920×1,080 以上

※専用アプリケーションのインストールは「GooglePlay ストア」より行う必要があります。

事前に GooglePlay ストアをご利用可能な状態にしてください。

スマートフォンを設定する

設定の流れ

1

アプリをインストールする

P 4 0

2

ネットワーク設定等、各種設定を行う

P 4 1 ~

3

ゲートウェイと接続する

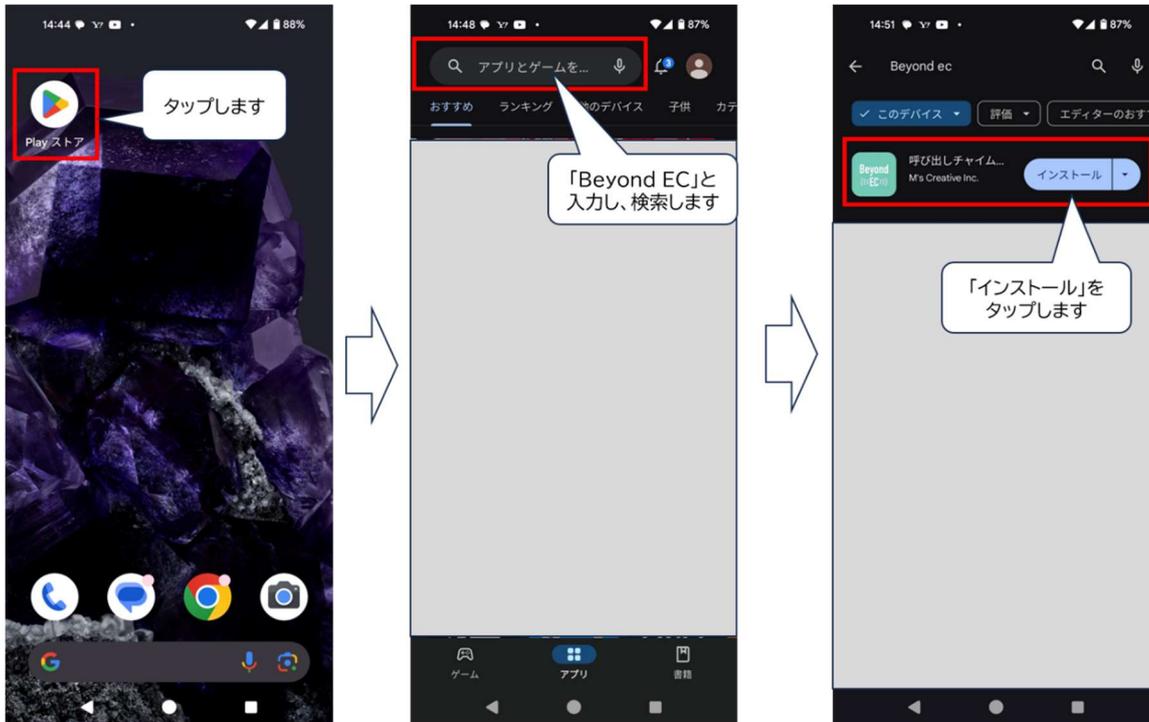
P 4 1 ~

スマートフォンを設定する

アプリのインストールを行う

GooglePlay ストアを起動し、「Beyond EC」と検索します。

検索結果の【呼び出しチャイム表示用アプリ「Beyond EC】をインストールしてください。



インストール後、画面に Beyond EC アプリが表示されていない場合は、スマートフォン設定にて「全てのアプリ」内に Beyond EC アプリが無いか確認してください。

スマートフォンを設定する

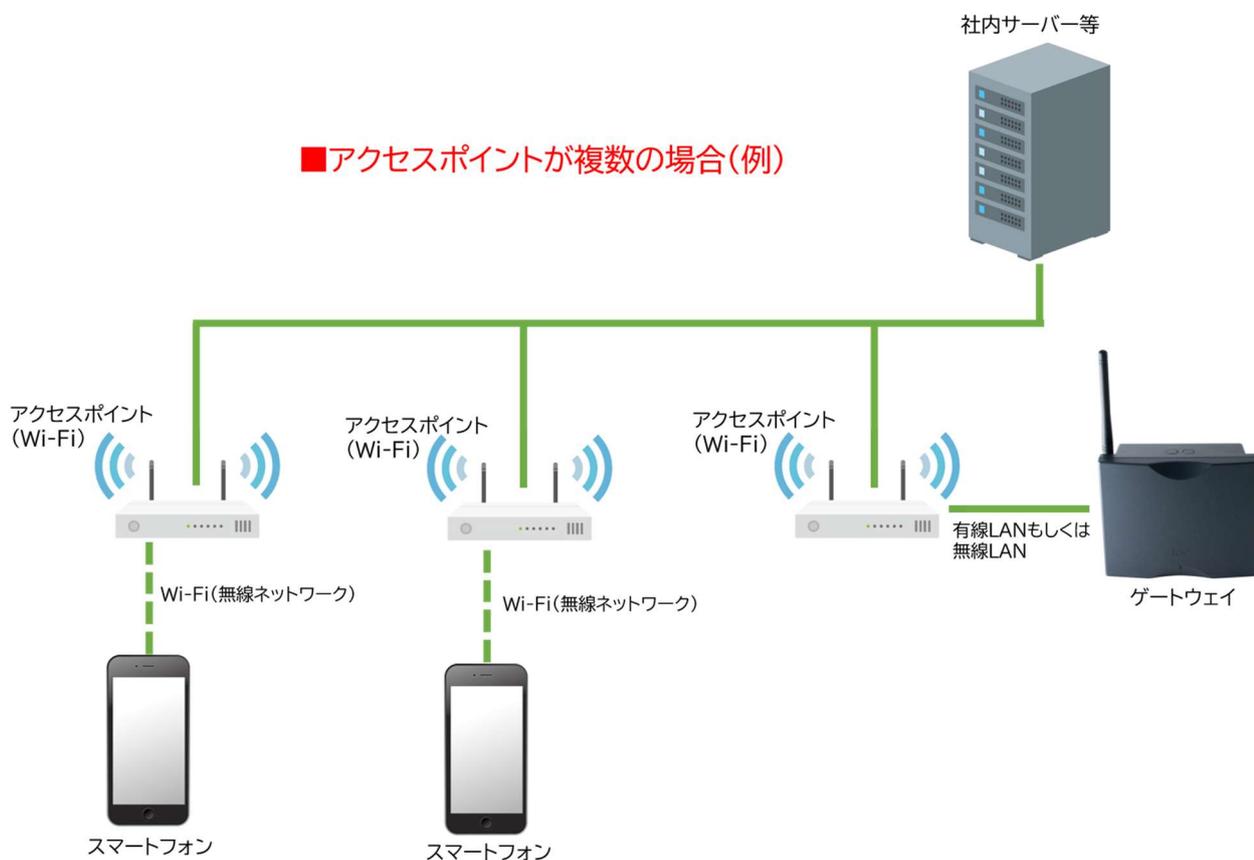
ゲートウェイと接続する

スマートフォンはゲートウェイが接続されているネットワークと同一のネットワークに接続してください。
スマートフォンとアクセスポイントの接続方法はスマートフォンの取扱説明書をご参照ください。

■アクセスポイントが1台の場合(例)



■アクセスポイントが複数の場合(例)



スマートフォンを設定する

ゲートウェイと接続する

- ①Beyond EC アプリをタップして起動します。
- ②右上の「歯車マーク」をタップします。
- ③設定画面が表示されます。



- ④「受信機指定」をタップします。
- ⑤ゲートウェイの IP アドレスを入力します。

ゲートウェイの IP アドレスを入力する方法は 2 種類あります。

●直接入力する方法

ゲートウェイをペアリングモード画面にし、「有線 LAN の IP アドレス」もしくは「無線 LAN の IP アドレス」に表示されている IP アドレスを入力します。

※ゲートウェイのネットワーク接続環境において有線 LAN もしくは無線 LAN の IP アドレスを入力してください。



スマートフォンを設定する

ゲートウェイと接続する

●ゲートウェイを検索する方法

「受信機を検索する」をタップし、表示された IP アドレスをタップします。



⑥ゲートウェイとの接続状態を確認します。

「受信機との通信テストを行う」をタップし「通信テスト成功」と表示されることを確認します。



スマートフォンを設定する

音量・バイブレーションを設定する

呼出表示される時の呼出音量、バイブレーションの有無を設定します。



①呼出音量を設定します。

「0～10」の設定で「小～大」の音量になります。

②呼出時のバイブレーションの ON、OFF を設定します。

③ループ再生機能の ON、OFF を設定します。

ループ再生機能とは・・・呼出があった場合、呼出音、バイブレーションをユーザーが停止するまで鳴り続ける機能です。



スマートフォンを設定する

各種設定を行う



①端末名を設定します。

端末名は、呼出表示消去時の履歴や接続中のスマートフォンを確認する場合の表示、または呼出ログに記載される名称です。

②表示する言語を選択します。

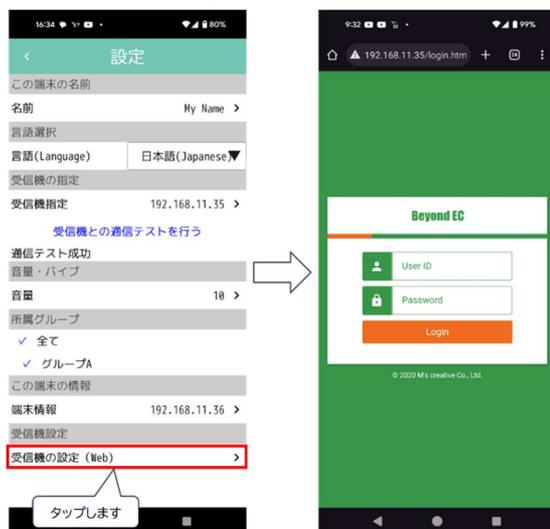
③所属グループを設定します。

Web 設定画面の「グループ登録」で設定したグループが表示されます。呼出表示を行うグループを選択します。

④端末の情報を表示します。

ゲートウェイの設定をスマートフォンで行う

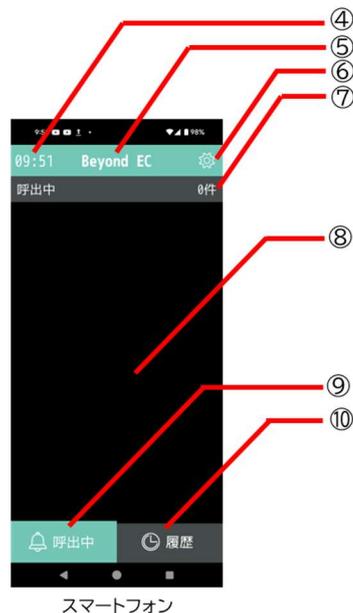
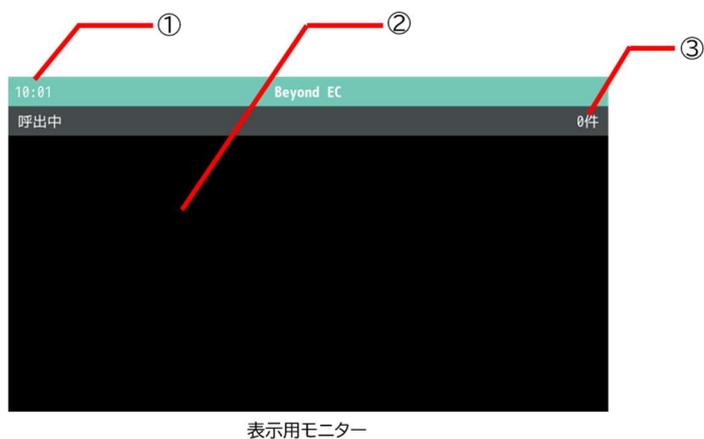
ゲートウェイとスマートフォンが接続されている状態で呼出機の登録や削除などの設定をスマートフォンで行うことができます。



操作方法は P21～「ゲートウェイの設定を行う」を参照ください。

利用する

表示画面の構成とはたらき



●表示用モニター

- ①時刻を表示します。

ゲートウェイに設定した時刻を表示します。

- ②呼出表示を行います。

- ③呼出されている件数を表示します。

呼出表示は画面上に左上から順に 12 件まで表示されますが、12 件以上の呼出は内部で保存されており呼出表示を消去した段階で表示します。

件数表示は全ての呼出件数を表示します。

●スマートフォン

- ④時刻を表示します。

スマートフォンに設定した時刻を表示します。

- ⑤ゲートウェイとの接続状態を表示します。

ゲートウェイと接続されている状態: 白色表示

ゲートウェイとの接続ができていない状態: 赤色表示

- ⑥設定画面を表示します。

- ⑦呼出されている件数を表示します。

- ⑧呼出表示を行います。

- ⑨呼出画面を表示します。

- ⑩呼出履歴画面を表示します。

利用する

利用の流れ

1

呼出を行う

P 4 8 ~



2

呼出消去を行う

P 4 9 ~



3

呼出履歴を確認する

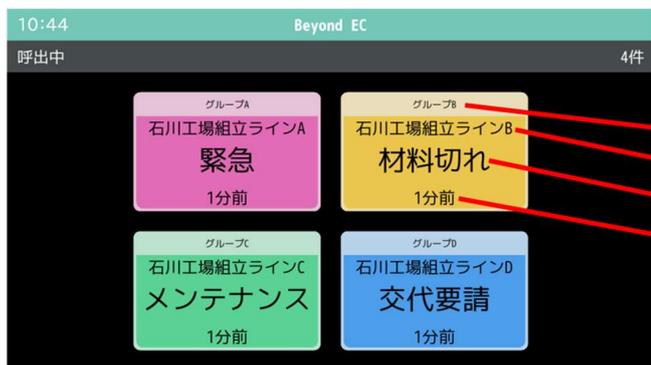
P 5 0 ~

利用する

呼出を行う

呼出機からの電波を受信すると、Web 設定画面で設定した内容で呼出表示が画面上に表示します。

● 呼出表示画面



表示用モニター



スマートフォン

①グループ名が表示されます。

②呼出機名の上段が表示されます。

Web 設定画面で設定した呼出機名の上段が表示されます。

③呼出機名の下段が表示されます。

Web 設定画面で設定した呼出機名の下段が表示されます。

④呼出経過時間が表示されます。

利用する

呼出消去を行う

呼出表示の消去を行います。

呼出表示を消去する方法は3パターンあり、ご利用状況によってご確認ください。

※消去された内容は表示用モニター、スマートフォンで自動的に連動します。

● 呼出機で消去を行う

1ボタン型で消去する場合・・・Web設定画面で長押し消去機能を有効にしている場合、指定の秒数を長押しすることで呼出表示したボタンの呼出の消去を行えます。

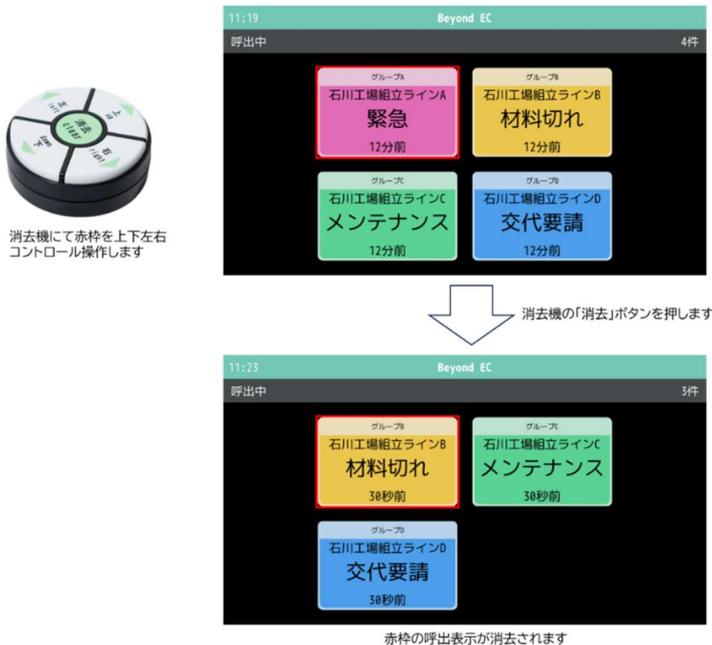
複数ボタン型で消去する場合・・・Web設定画面で「呼出対象」を「取り消し」に設定している場合
呼出表示した複数ボタン型の呼出表示を全て消去することができます。

外部入力送信機で消去する場合・・・Web設定画面で「呼出対象」を「取り消し」に設定している場合
呼出表示した外部入力送信機の呼出表示を消去することができます。

● 消去機で消去を行う

Web設定画面で消去機を登録すると、呼出表示に赤枠が表示されます。

消去機にて赤枠のコントロール操作を行い、消去ボタンを押すことで、赤枠の呼出表示が消去されます。※P〇〇参照



● スマートフォンで消去を行う

スマートフォンに表示されている呼出表示を右にスワイプすることで呼出表示を消去できます。

※消去された呼出表示は表示用モニター、全てのスマートフォンに自動的に連動します。



利用する

対応履歴を確認する

呼出表示を消去した内容がスマートフォンで確認できます。

履歴は 100 件まで表示され、消去が新しい順に更新されていきます。



- ①履歴の件数を表示します。
- ②消去した呼出内容を表示します。
- ③消去した時間、消去を行った端末名を表示します。

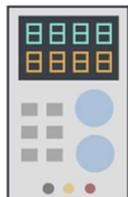
外部出力受信機を利用する

使い始めるまでの流れ

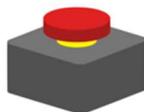
1 ご準備いただくもの

P 5 2

- DC12V～DC24Vの電源



- スイッチ等
(常時接点モード時の解除用)



- アンテナ

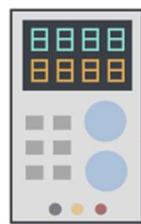
※別売りでアンテナのご用意があります



2 設置する

P 5 2

- 呼出機



- 電源

- 外部出力受信機



- アンテナ

3 呼出機をペアリングする

P 5 3～

- 呼出機

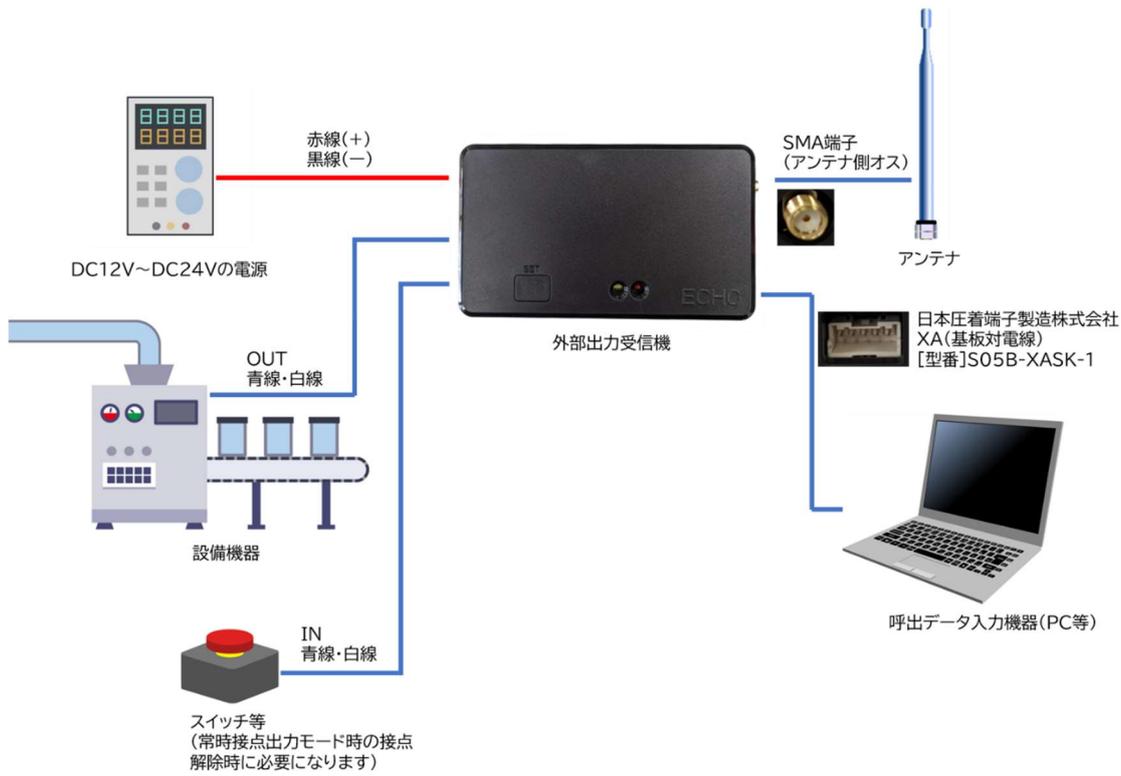


- 外部出力受信機

外部出力受信機を利用する

利用の準備

外部入力送信機を下図の構成で外部機器と接続してください。



動作モードを設定する

モード切替時、電源入力は OFF にしてください。

接点出力の動作モードは 2 種類あります。

- モード 1・・・ペアリング済みの送信機からの電波を受信すると常時接点出力します。
接点解除には「接点入力」より接点信号を入力することで解除します。
- モード 2・・・ペアリング済みの送信機からの電波を受信すると瞬時接点出力します。
1 秒間の接点出力後、接点解除します。



外部出力受信機を利用する

呼出機のペアリングを行う

①DC12V～DC24V の電源を入力します。

②POWER LED が点滅します。

※一定時間、電波受信や操作が無い場合は、LEDが消灯します。電波受信や操作があると再度点滅します。



③ペアリングスイッチを短押しします。

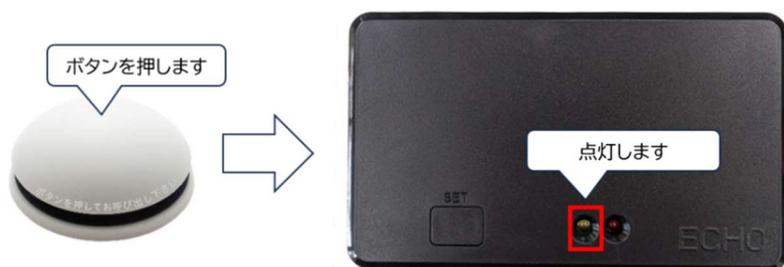
④ペアリング LED が1秒間隔で点滅します。(ペアリングモードに移行)

※10 秒間、操作が無い場合は消灯し、通常モードに移行します。



⑤ペアリングを行う呼出機から電波送信します。

⑥ペアリング LED が点灯し、ペアリング完了です。



⑦続けて呼出機のペアリングを行う場合は、ペアリングを行う呼出機から電波送信してください。

⑧ペアリングモードを終了する場合は、ペアリングスイッチを短押し、もしくは 10 秒間、操作がない場合は、通常モードに移行します。

(ペアリング LED が消灯します)

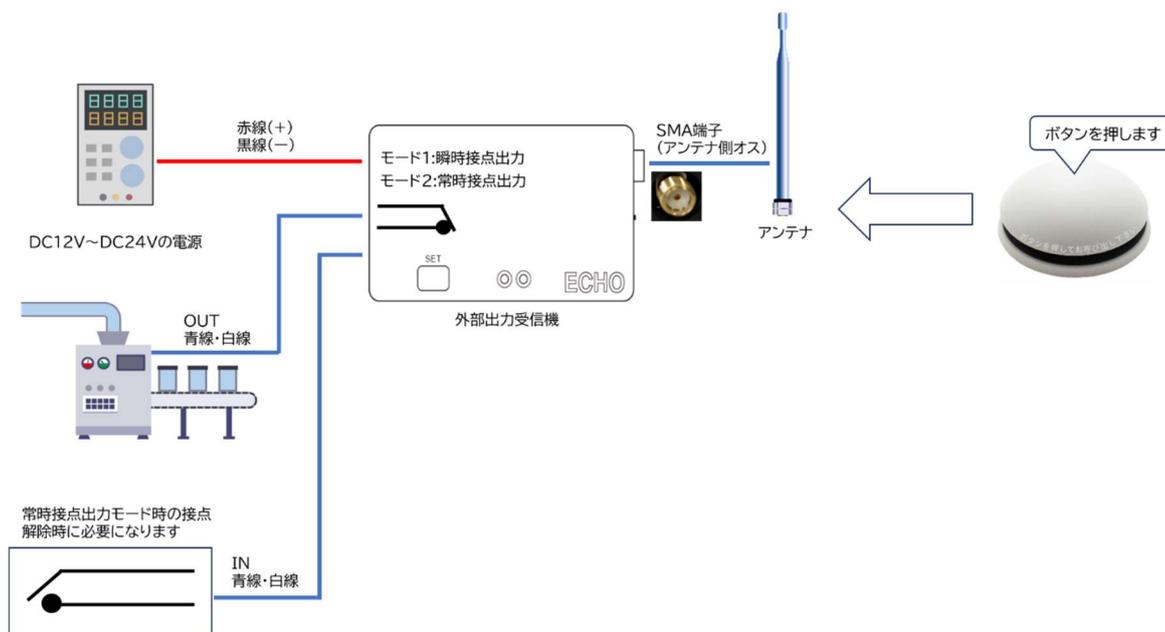
※各種表示 LED、スイッチの説明は P14を参照してください。

外部出力受信機を利用する

接点出力を行う

ペアリング済みの呼出機からの電波を受信すると、動作モードで設定した動作で接点出力を行います。

“モード1で設定した場合は瞬時接点出力、”モード2“で設定した場合は、常時接点出力されます。接点出力を解除するには、接点入力用の線から接点入力信号を入力してください。



呼出機のデータを取得する

シリアル通信にて呼出機の ID 等のデータを取得できます。通信仕様は下図の通りになります。



■シリアル通信仕様

NO	設定内容	設定値
1	通信方式	調歩同期式シリアル
2	ボーレート	57600bps
3	データ長	8ビット
4	パリティチェック	なし
5	ストップビット	1ビット
6	フロー制御	なし
7	受信フレーム長	21バイト固定

■シリアル通信仕様

NO	項目名	データ内容 (ASCII)
1~8バイト目	送信機アドレス	32ビットアドレスをASCII表記した8バイト
9バイト目	モデル番号	モデル番号1バイト "A": 1つボタンタイプ (モデルA) ※ボタン番号にPUSH/RELEASEが返される "B": 複数ボタンタイプ (モデルB) ※ボタン番号に押されたボタン番号が返される
10バイト目	ボタン数	ボタン数 ("1"~"9") の1バイト ※モデルAのときは"1"固定
11~12バイト目	ボタン番号	モデルAのとき "20": PUSH (ボタンが押された) "00": RELLEASE (ボタンが離された) モデルBのとき ボタン番号"01"~"09"
13~15バイト目	電波強度	3バイト (例) 「067」の場合 = -67dBm
16~19バイト目	チェックサム	送信機アドレスから電波強度までのASCIIコードを16進数で1バイト毎に加算した結果の4バイト
20~21バイト目	デリミタ	CR (0Dh) +LF (0Ah) の2バイト

外部出力受信機を利用する

呼出機のペアリングを解除する

ペアリング済みの呼出機のペアリング状態を解除します。

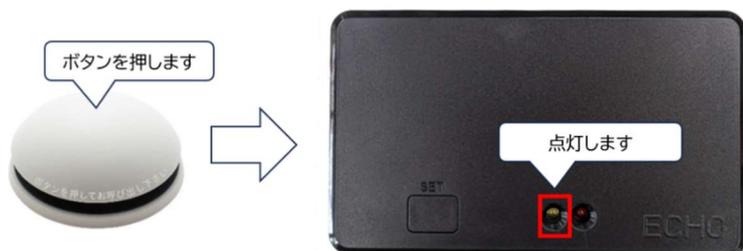
- ①ペアリングスイッチを 3 秒以上長押しします。
- ②ペアリング LED が 3 秒間隔で点滅します。(ペアリング解除モードに移行)

※10 秒間、操作が無い場合は消灯し、通常モードに移行します。



- ③ペアリング解除を行う呼出機から電波送信します。
- ④ペアリング LED が点灯し、ペアリング解除完了です。

※ペアリング解除された呼出機で接点出力や呼出データ出力はできなくなります。



- ⑤続けて呼出機のペアリング解除を行う場合は、ペアリング解除を行う呼出機から電波送信してください。
- ⑥ペアリング解除モードを終了する場合は、ペアリングスイッチを短押し、もしくは 10 秒間、操作がない場合は通常モードに移行します(ペアリング LED が消灯します)。

- 登録されている全ての呼出機のペアリングを一括で解除したい場合は、ペアリングスイッチを 10 秒以上長押ししてください。ペアリング LED が素早く 3 回点滅すれば、ペアリング解除完了です。

ログを取得する

利用するまでの流れ

1

パソコンにアプリをインストールする

P 5 8 ~



2

アプリを設定する

P 5 9 ~



3

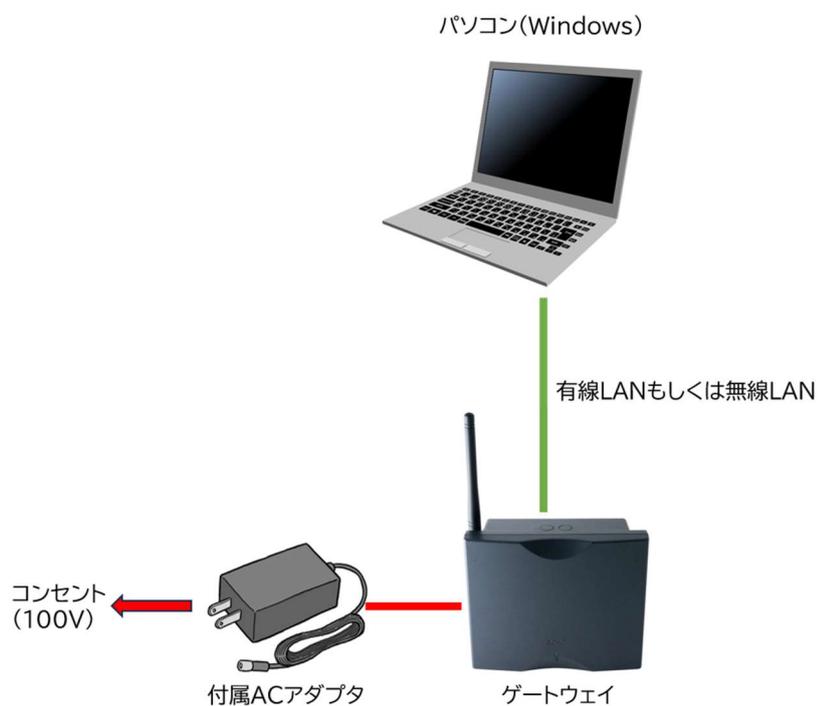
ログを取得する

P 5 9 ~

ログを取得する

利用の準備

ゲートウェイとパソコンを下図の構成で接続してください。



動作環境

使用するパソコンは下記スペックをご準備下さい。

- 推奨OS:Windows10

ログを取得する

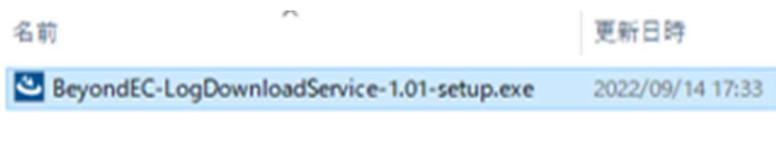
パソコンにアプリをインストールする

ログ収集専用アプリケーションをパソコンにインストールします。

- ① 当社ホームページ(<https://echo5555.co.jp/>)にアクセスしてください。
- ② 「商品紹介」の「Beyond EC」をクリックし、表示されたページの「ダウンロード」の「アプリのダウンロードはこちら」をクリックしてください。



- ③ 表示された「使用許諾契約書」をご確認の上、「アプリケーションダウンロード」をクリックしダウンロードしてください。
- ④ パソコンにダウンロードした「BeyondEC-LogDownloadService-1.01-setup.zip」を解凍し「BeyondEC-LogDownloadService-1.01-setup.exe」を起動してください。



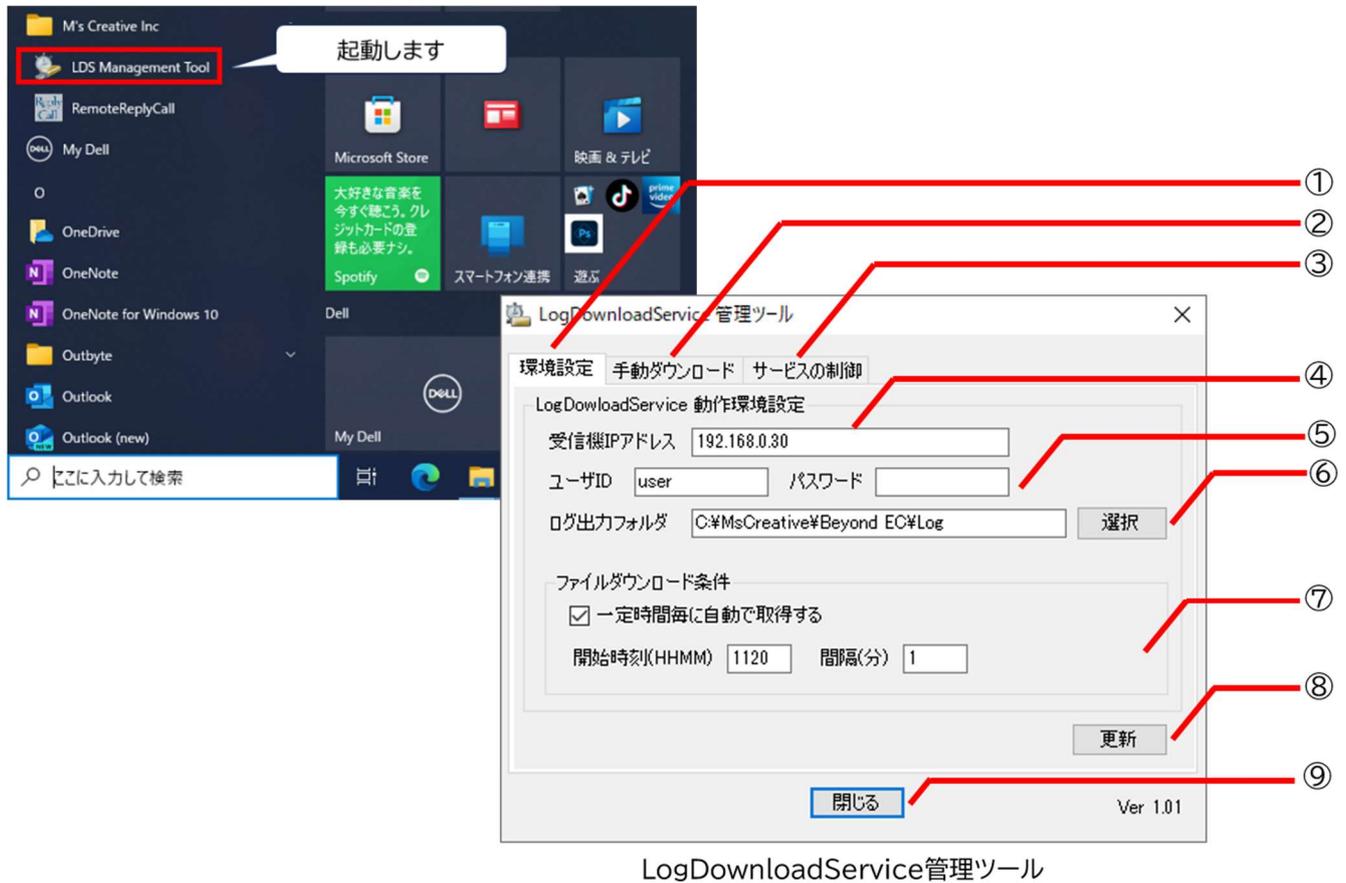
- ⑤ メッセージに従い、インストールを実行してください。



ログを取得する

ログを自動で取得する

パソコンにインストールした「LDS Management Tool」を起動し、各種設定を行います。



①各種設定を行います。

②ログの手動ダウンロードを行います。

③ログの自動取得の“開始”“停止”を設定します。

④ゲートウェイの IP アドレスを入力します。

パソコンとゲートウェイが有線LAN接続の場合は「有線LANのIPアドレス」

パソコンとゲートウェイが無線LAN接続の場合は「無線LANのIPアドレス」を入力してください。

⑤ゲートウェイの「ユーザーID」「パスワード」を入力してください。

※Web設定画面のログインで使用する「ユーザーID」「パスワード」と同じです。

⑥ログを出力するフォルダを指定してください。

⑦自動でログを取得するための設定を行います。

自動でログを取得する場合は「一定時間毎に自動で取得する」にチェックしてください。

「開始時刻(HHMM)」はログ取得の起点となる時間、「間隔(分)」はログを取得する時間間隔です。

(例) 開始時刻:1200 間隔:5 と設定した場合は 12:00 を起点として 5 分間隔にログを取得します。

⑧ログの自動取得を開始します。

呼出や消去などがあった場合、設定した時間間隔でログを指定フォルダに自動保存します。

⑨アプリを閉じます。

ログを取得する

ログ内容の詳細

ログは指定したフォルダ内にファイル名「Calllog_YYYYMMDD.csv」で保存されます。

※YYYYMMDD は操作した日付です。

ログファイルの内容は下記の通りです。

No.	項目名	項目内容・説明	形式	出力例
1	date	呼出日付	YYYY/MM/DD	2020/10/21
2	time	呼出時刻	HH:MM:SS	10:10:05
3	category	メッセージ種別	文字列	call : 呼び出し pairing mode : ペアリングモード切り替え response : Androidで対応 (消去) した
4	message	メッセージ内容	文字列	※以下を参照

【メッセージ内容詳細】

●メッセージ種別が「call」の場合

(例)【2023/12/16,13:46:34,call,"address=00000025,model=A1,button=01,strength=-50dBm, caller name1=1, caller name2=,group=all,color=R"】

address=呼出機固有の ID model=モデル番号 (A1 の場合は 1 ボタン型、B5 の場合は 5 ボタン型など)

strength=電波強度 caller name1=呼出機名の上段 caller name2=呼出機名の下段

group=グループ名 color=呼出表示色

※group はグループ指定が全てのときは"all"、消去の時は"cansel"、無効の時は"invalid"が設定されます。

●メッセージ種別が「pairing mode」の場合

(例)【2023/12/16,14:15:26,pairing mode,on】

ペアリングモードが ON になったとき:"ON" ペアリングモードが OFF になったとき"OFF"が設定されます。

●メッセージ種別が「response」の場合

(例)【2023/09/04,10:06:35,response,"address=00000001,model=B5,button=02,strength=-55dBm, caller name1=5-2, caller name2=2,group=G2,color=Y,device ip=,device name=消去機"】

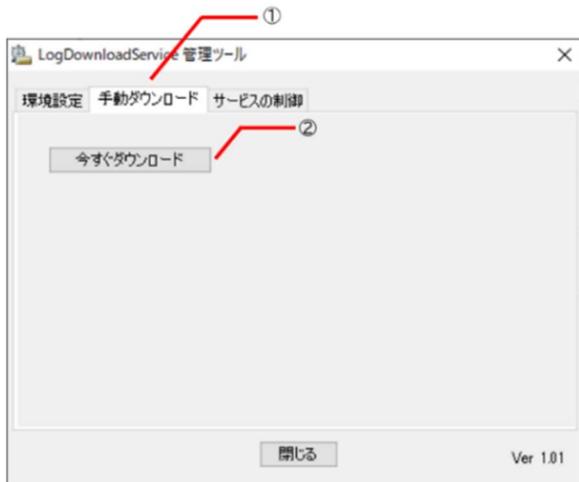
address=呼出機固有の ID model=モデル番号 (A1 の場合は 1 ボタン型、B5 の場合は 5 ボタン型など)

strength=電波強度 caller name1=呼出機名の上段 caller name2=呼出機名の下段

group=グループ名 color=呼出表示色 device ip=端末の IP アドレス device name=端末名

ログを取得する

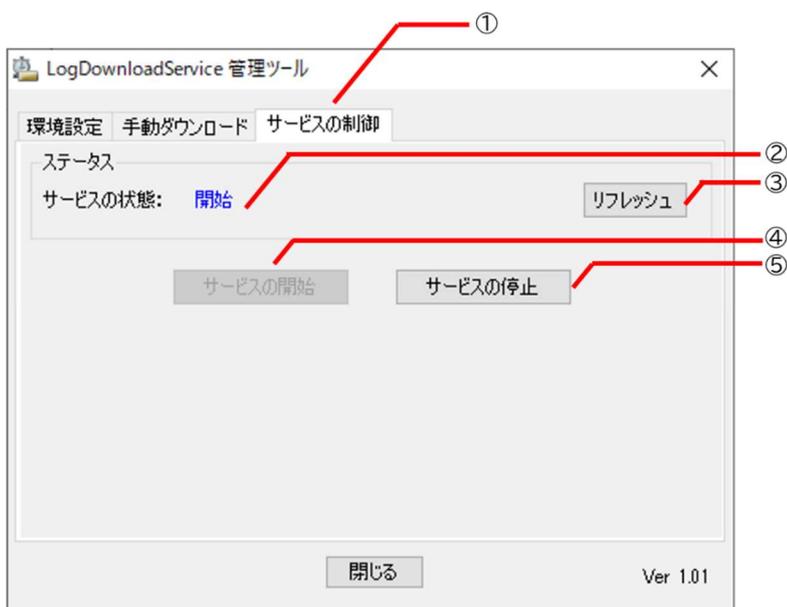
ログを手動で取得する



①ログの手動ダウンロードを行います。

②指定したフォルダに即時ログが保存されます。

ログの自動取得を停止する



①ログの自動取得状態を設定します。

②現在のログの自動取得状態を表示します。

開始:ログの自動取得状態です。停止:ログの自動取得は停止しています。

③サービスの状態を更新します。

④ログの自動取得を開始します。

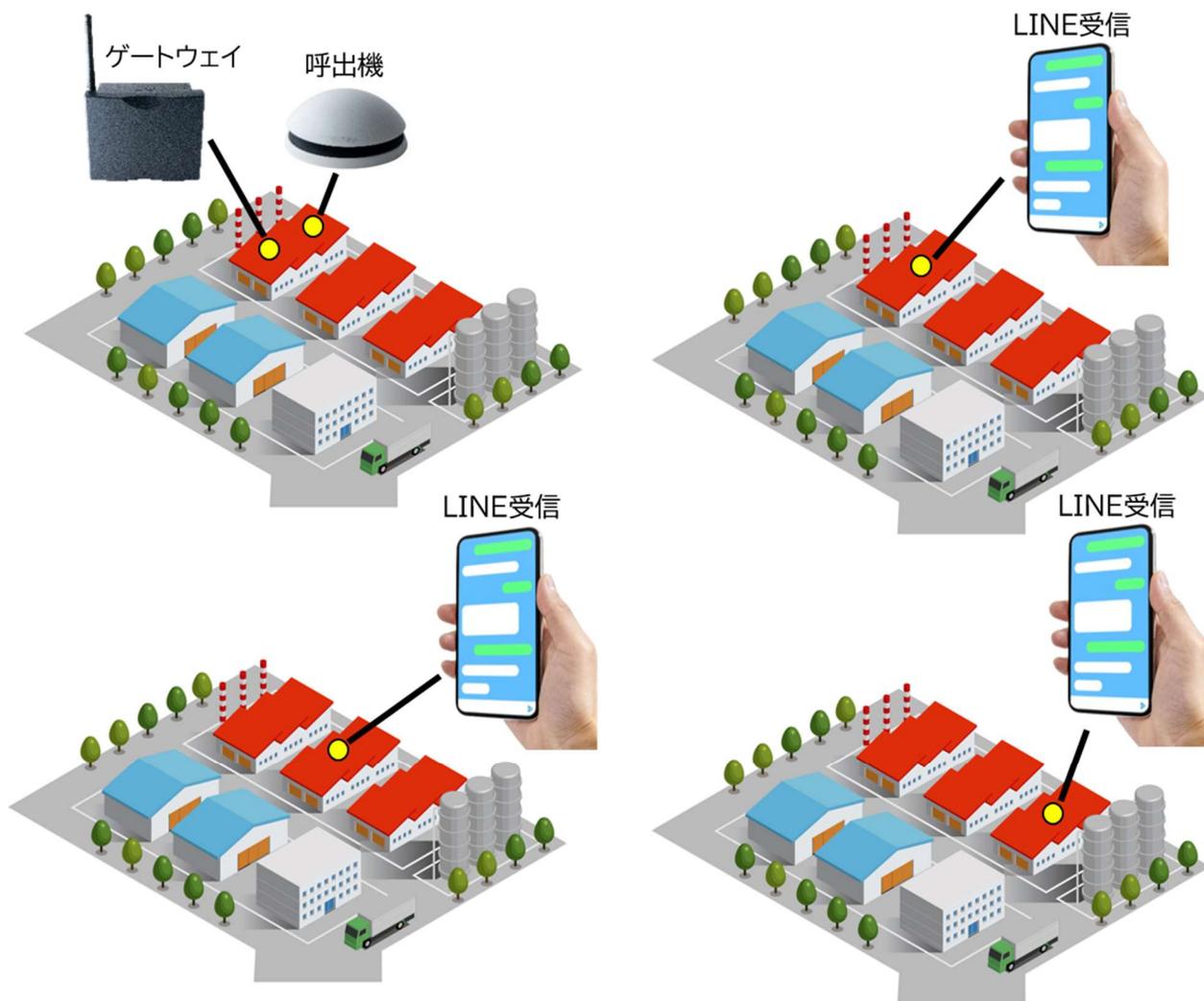
⑤ログの自動取得を停止します。

本システムについて

本システムの特徴

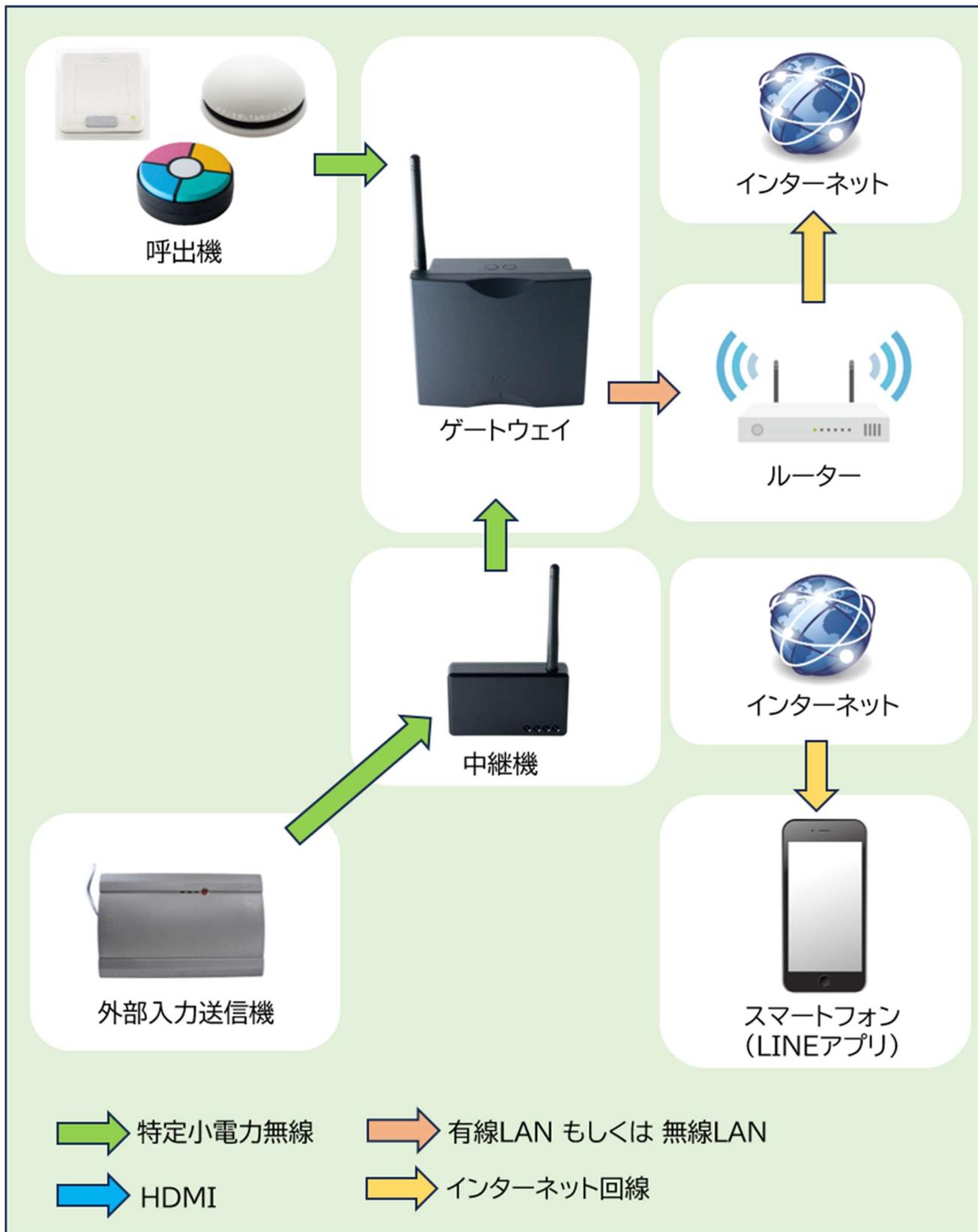
Beyond EC のオプション機能となるエコリンク機能(LINE 通知)は呼出機から受信した信号を LINE アプリに送信します。呼出機の登録、削除、メッセージ内容の設定などは全て、LINE アプリ上で行うことができるため設定用のパソコンは不要です。

ゲートウェイ、スマートフォンがインターネットに接続できる状態で、LINE アプリがインストールされていればどこにいても通知を受け取ることができます。



本システムについて

システム構成図



本システムについて

各アイテムの名称とはたらき

各アイテムの仕様は Beyond EC と共通です。P13～P16「各アイテムの名称とはたらき」を参照ください。

使い始めるまでの流れ

1

ご準備いただくもの

- インターネット環境
- スマートフォン
- LANケーブル



P.66

2

設定する

- 呼出機
- ゲートウェイ
- インターネット環境
- スマートフォン



P.66～

3

設置する

- ゲートウェイ



4

利用する

ボタンを押す

LINE受信



P.81～

準備する

設定するために必要な環境

設定の際には、下記をご準備いただき、ゲートウェイがインターネット通信できるようにする必要があります。

- ルーター(インターネット環境)
- 有線 LAN ケーブル
ゲートウェイをインターネットに接続する際に必要になります。
- スマートフォン(LINE 動作が可能なもの)
- エコリンク登録カード

【Beyond EC として運用後、エコリンク機能を追加でご利用する場合】

- パソコン
ゲートウェイでエコリンク機能(LINE 通知)を有効にする場合に使用します。
- 表示用モニター
ゲートウェイでエコリンク機能(LINE 通知)を有効にするため、Web 設定画面を表示するためのゲートウェイの IP アドレスを確認する際に必要になります。
- 詳しい設定の手順に関しては「P68」をご確認ください。

ゲートウェイを設置するために必要な環境

ゲートウェイの設置場所には、下記の環境の準備が事前に必要です。

- AC100V の電源がある環境
- 詳しい設置の手順に関しては「P66」をご確認ください。

利用するために必要な環境

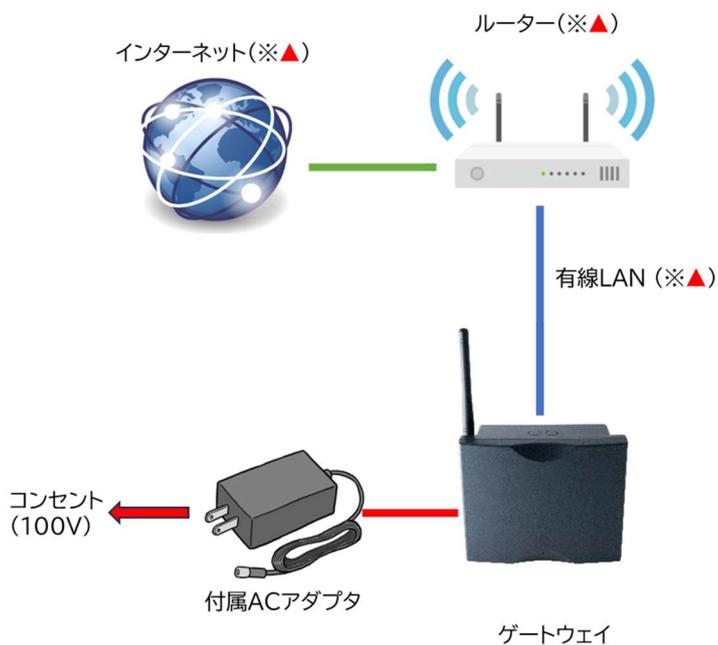
エコリンク機能(LINE 通知)を利用するためには、下記の環境の準備が必要です。

- ルーター(インターネット環境)
- スマートフォン(LINE 動作が可能なもの)
- 詳しい利用方法に関しては「P81～」をご確認ください。

LINE アプリを設定する

設定の準備

ゲートウェイを下記の構成でルーター(インターネット環境)に接続してください。



※▲お客様にて別途準備が必要になります。

動作環境

各種設定で使用するスマートフォンは下記スペックをご準備ください。

スマートフォン

- LINE アプリが動作可能であること

LINE アプリを設定する

設定の流れ

1 ご準備いただくもの

P.66

●インターネット環境



●スマートフォン



●LANケーブル



●エコリンク登録カード



2 ログインする

P.69~

3 LINEグループを作成する

P.75~

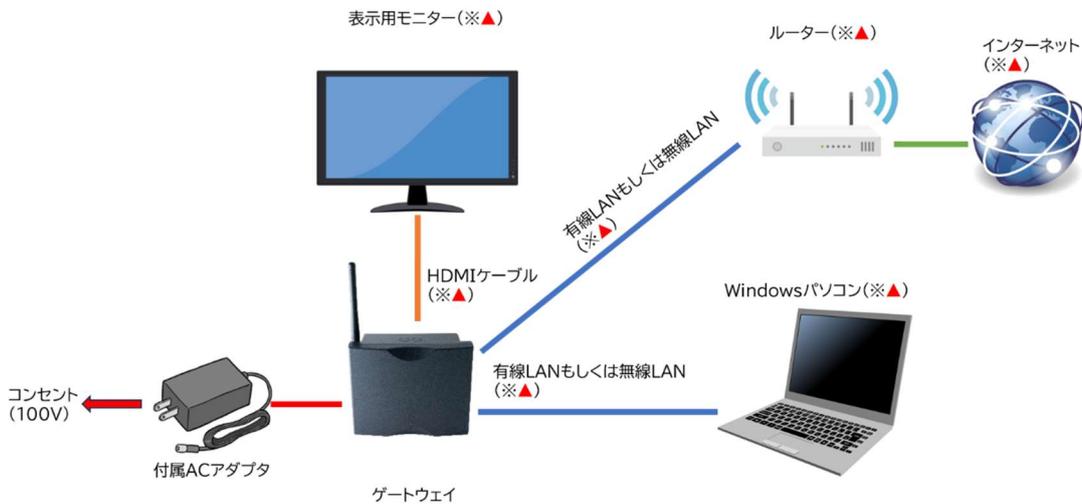
4 呼出機等を登録・設定する

P.76~

LINE アプリを設定する

Beyond EC 導入後、エコリンク機能(LINE 通知)を追加でご利用になる場合

ゲートウェイとパソコン、表示用モニターを下図構成で接続してください。



※▲お客様にて別途準備が必要になります。

- Web設定画面にログインしてください。
ログイン方法はP23～をご確認ください。
- Web 設定画面の「基本設定」をクリックします。

Beyond EC

トップ 基本設定 ネットワーク設定 グループ管理 外出検知

基本設定

機番番号	ELL2404001
モデル名	BEC-100
ファームウェアバージョン	2.0.3
MACアドレス(有線LAN)	b6:27:eb:a4:9f:a5
MACアドレス(無線LAN)	b6:27:eb:f1:ca:10
動作モード設定	<input checked="" type="checkbox"/> Beyond EC機能を使用する <input checked="" type="checkbox"/> エコリンク機能を使用する <input checked="" type="checkbox"/> 呼び出しデータをBeyond ECとエコリンクに同時配信する
エコリンクサーバー(FQDN)	www.mcpushservice.com <input type="button" value="送信テスト"/>
国/地域	日本
言語(language)	日本語(japanese)
タイムゾーン	Asia/Tokyo
<input type="button" value="登録"/>	

① Beyond EC機能を使用します。
② エコリンク機能を使用します。
③ Beyond EC機能とエコリンク機能に対して、同時に呼出配信します。
④ サーバーとの接続状態を確認します。
⑤ 設定内容を登録します。

- ① Beyond EC 機能を使用します。
- ② エコリンク機能を使用します。
エコリンク機能を利用する場合はチェックを入れてください。
- ③ Beyond EC 機能とエコリンク機能に対して、同時に呼出配信します。
Beyond EC 機能とエコリンク機能を同時に使用する場合はチェックを入れてください。
- ④ サーバーとの接続状態を確認します。
サーバーとの通信が確立されているか確認できます。サーバーとの通信が失敗となる場合はルーターや、ゲートウェイの接続の状態をご確認ください。
※エコリンクサーバー(FQDN):「www.mcpushservice.com」と入力されているかご確認ください。
- ⑤ 設定内容を登録します。

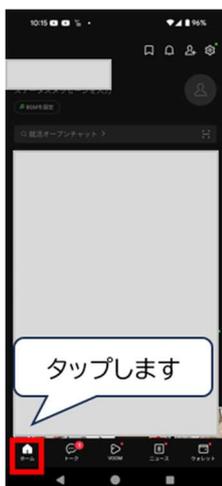
LINE アプリを設定する

ログインする

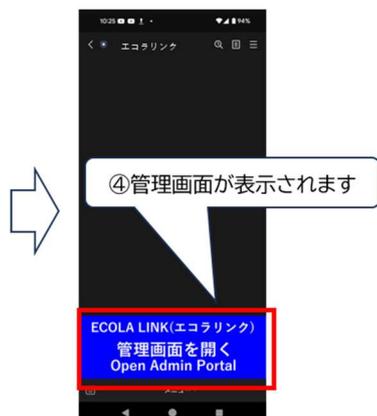
LINE アプリにて各種設定用画面にログインします。
お手元に「エコリンク登録カード」をご準備ください。

1. LINE アプリを起動します。

LINE アプリを起動後、ホーム画面にしてください



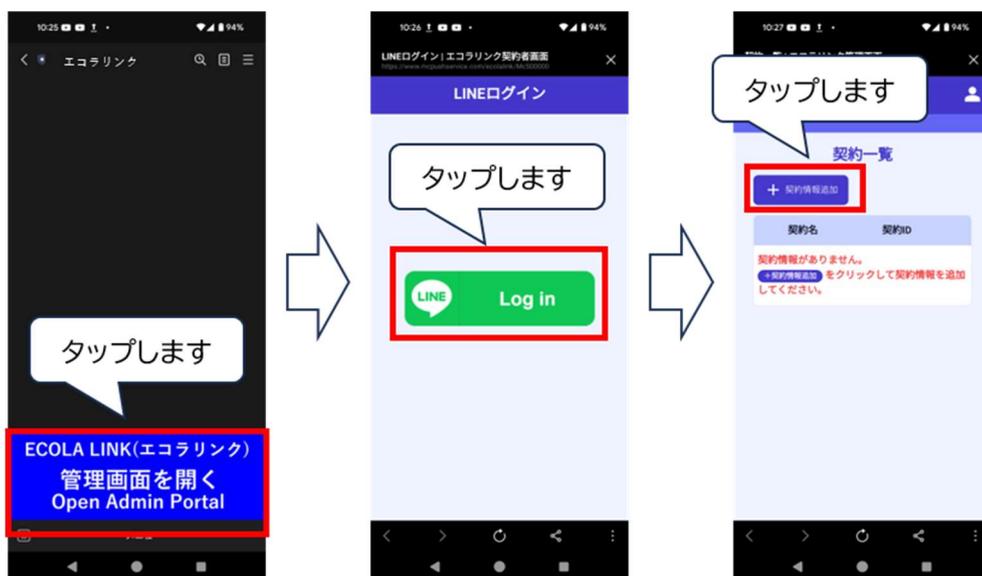
2. エコリンク登録カードの QR コードを読み込み、友達登録します。



LINE アプリを設定する

ログインする

3. エコリンク管理画面を表示します。



4. ご契約情報を入力します。



- ①エコリンク登録カードに記載の契約 ID(9 桁)を入力してください。
- ②次の画面に移行します。
- ③表示されている情報をご契約情報とお間違いのないかご確認ください。
- ④エコリンク登録カードに記載のパスワードを入力してください。
- ⑤次の画面に移行します。
- ⑥ご契約情報が表示されます。

LINE アプリを設定する

表示言語を変更する

表示する言語を「日本語」もしくは「英語」から選択します。



通知設定を行う

設定変更等が行われた場合、管理責任者もしくは管理担当者に内容を通知することができます。

通知はメッセージ数にカウントされますので、必要に応じて設定してください。



①ゲートウェイを追加、編集、削除したときに通知を受ける

②呼出機を追加、編集、削除したときに通知を受ける

③グループトークが追加されたときに通知を受ける

④グループトークが削除されたときに通知を受ける

⑤ボタン設定でメッセージ送信先になっていたトークグループを削除したときに通知を受ける

⑥管理者が追加(承認)、権限変更、削除されたときに通知を受ける

⑦現在の設定をキャンセルする

⑧現在の設定を反映する

LINE アプリを設定する

契約内容を確認する

契約中の契約内容を確認します。



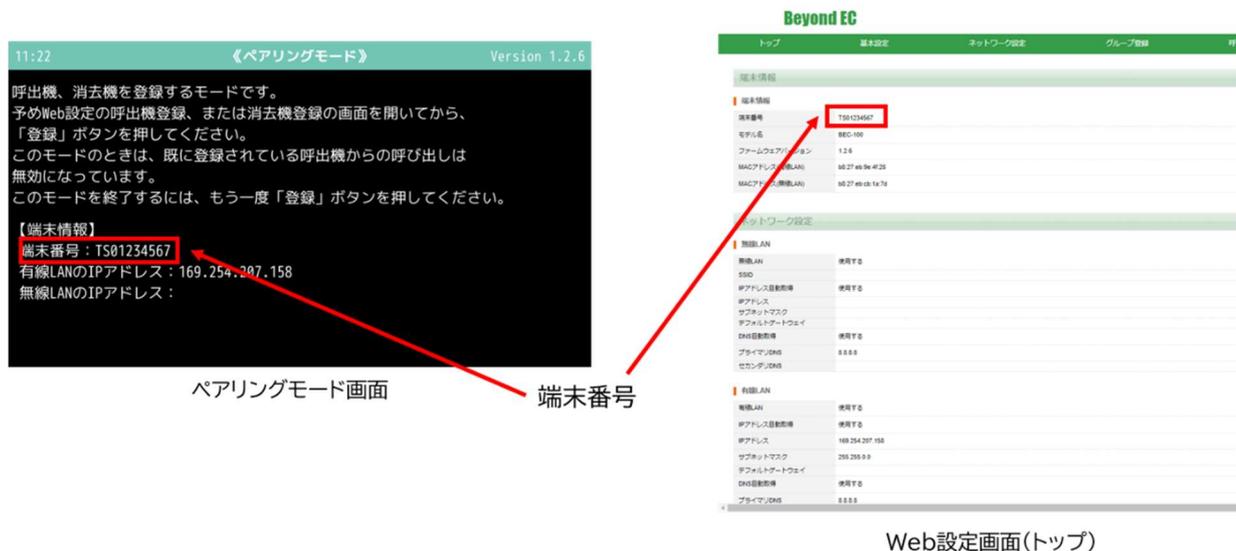
LINE アプリを設定する

ゲートウェイを登録する

使用するゲートウェイの登録を行います。出荷時に登録されているゲートウェイにつきましてはこちらの作業は不要です。

※ゲートウェイの登録にはゲートウェイの端末番号が必要になります。

事前に表示用モニターに表示の端末番号もしくは Web 設定画面に表示されている端末番号をご確認ください。



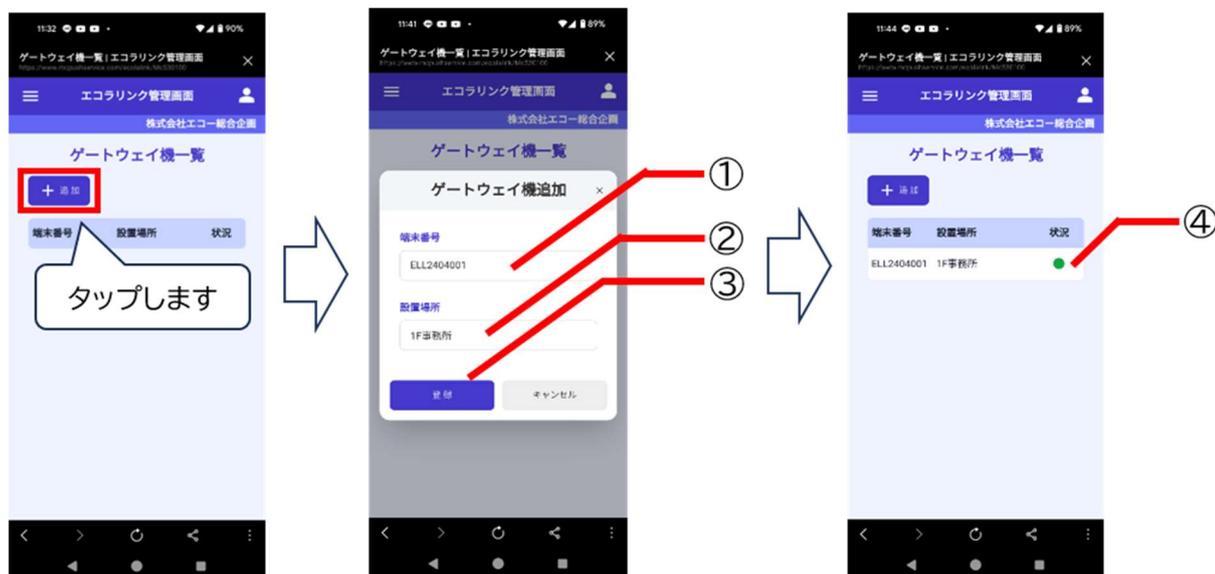
1. ゲートウェイの追加画面を表示します。



LINE アプリを設定する

ゲートウェイを登録する

2. ゲートウェイを登録します。



①ゲートウェイの端末番号を入力してください。

②設置場所を入力してください。

設置場所は任意の入力で問題ありません。

③登録されているゲートウェイが表示されます。

緑色:接続中 赤色:未接続中

ゲートウェイの登録を解除する

登録済みのゲートウェイを選択し、「このゲートウェイ機を削除する」をタップすることで削除できます。



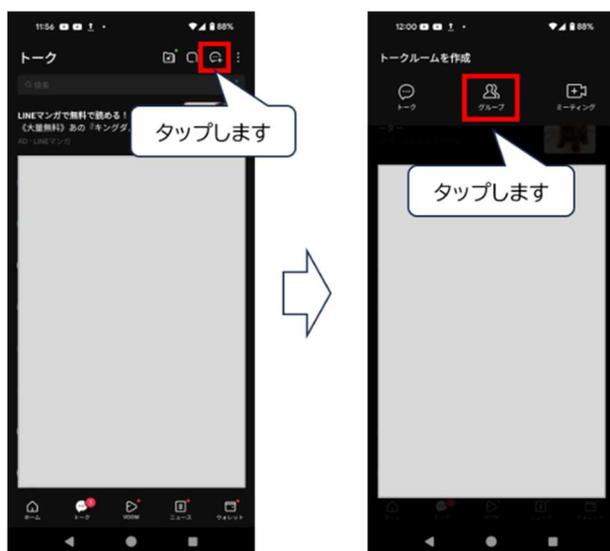
LINE アプリを設定する

LINEグループを作成する

LINEのトーク画面に「エコリンク」が友達登録されています。

エコリンク機能のLINE通知は「エコリンク」を含めたグループを作成いただくことで、グループに対してLINE通知を行います。

1. グループを作成します。



LINEトーク画面

「エコリンク」をグループ内に含めたグループを作成してください。

2. グループ名を設定します。



①グループ名を入力します。

グループ名は呼出機が押された時に、どのグループ宛にLINE 通知するかを設定するときに使用します。

②「エコリンク」は必ずグループ内に含めてください。

③グループを作成します。

LINE アプリを設定する

呼出機を登録する

1. 管理画面を起動します。

LINE アプリのトーク画面に表示されている友達登録された「エコリンク」をタップします。



2 呼出機を登録します。



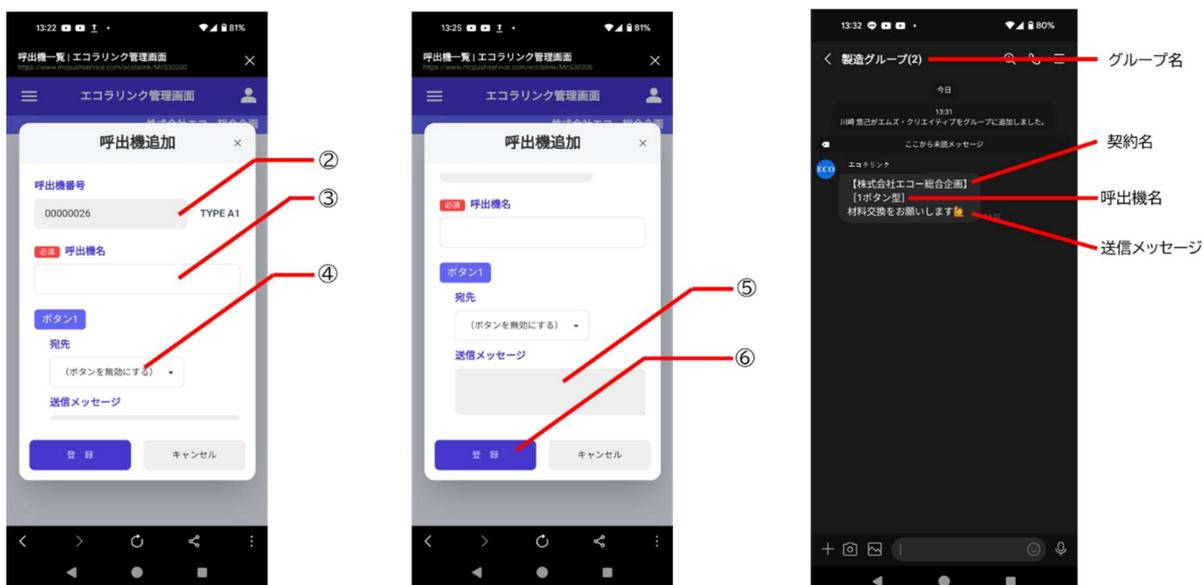
LINE アプリを設定する

呼出機を登録する



①30 秒間のカウントダウンが始まりますので、その間に登録したい呼出機のボタンを押してください。

外部入力送信機の場合は、入力信号を ON にしてください。



LINE通知の内容

②登録する呼出機の固有 ID が表示されます。

③呼出機名を入力します。

全角:20 文字 半角:40 文字まで入力できます。

④呼出を行うグループを設定します。

※事前にグループ登録した内容が表示されます。

⑤送信するメッセージを入力します。

全角:50 文字 半角 100 文字まで入力できます。

⑥設定した情報を登録します。

LINE アプリを設定する

呼出機を登録する

呼出機が登録出来ない場合

- ゲートウェイがインターネット回線に接続されていることを確認してください。
- Beyond EC の呼出機能と同時に LINE 通知を使用する場合、ゲートウェイがペアリングモードの場合 Beyond EC の呼出機登録を優先します。この場合は、ゲートウェイを通常モードに切り替えてから再度登録を行ってください。
- Web 設定画面の「基本設定」→「動作モード設定」→「呼び出しデータを Beyond EC とエコリンクに同時配信する」にチェックが入っていることを確認してください。

呼出機を編集する

編集する呼出機情報をタップすることで、呼出機の編集が行えます。



呼出機の登録を削除する

登録済みの呼出機を削除します。



LINE アプリを設定する

管理責任者・管理者の権限について

エコリンク機能では「管理責任者」を必ず1名以上設定いただく必要があります。

管理責任者、管理者の権限について下記の通りです。

NO	権限名	初期登録	できること				備考
			GW機、ボタンの登録	管理者の権限変更、削除	承認	追加設定	
1	管理責任者	管理画面にアクセスして初期管理責任者登録で契約パスワードを入力した人	○	○	○	○	1名以上存在すること
2	管理者	管理責任者登録が完了した状態で管理画面にアクセスして、管理者登録申請を行い、管理者から承認された人	○	×	×	×	管理責任者へ昇格も可能

- 管理責任者はLINEの「エコリンク」より、呼出機登録時やメッセージ数の上限に近い時など状況確認用のメッセージが配信されます。
- 管理責任者もしくは管理者以外は、呼出機の登録や削除などを行うことはできません。
- 管理者を新たに配置いただく場合は、管理責任者の承認が必要になります。

管理責任者・管理者を追加・変更する

- 管理者を追加する場合
登録したい管理者のLINEアプリにてP69～の手順にて登録を行ってください。



LINE アプリを設定する

管理責任者・管理者を追加・変更する

●管理者を管理責任者にする場合

※権限の変更は管理責任者のスマートフォンで行います。



- ①管理責任者にする管理者を選択します。
- ②「権限」を「管理責任者」に変更します。
- ③「更新」をタップします。
- ④管理者のスマートフォンに権限が変更された趣旨の内容が通知されます。

●管理者を削除する場合

※管理者の削除は、管理責任者のスマートフォンで行います。



- ①削除したい管理者を選択します。
- ②「この管理者を削除する」をタップします。
- ③管理者のスマートフォンに権限が削除された趣旨の内容が通知されます。

利用する

利用の流れ

1 呼出通知を行う

P.82

2 メッセージ通数を確認する

P.82~

利用する

呼出を行う

呼出機からの電波をゲートウェイが受信すると、LINE のエコリンク公式アカウントを含めたグループ宛にLINE 通知を行います。



LINE メッセージ通知数について

ご契約プランにより、月ごとに LINE メッセージの通知数上限が設定されています。

当月の LINE メッセージ数の上限を超えた場合、LINE メッセージの通知ができなくなりますのでご注意ください。

LINE メッセージ数は LINE 通知するスマートフォンに対するメッセージ数になります。

例えば 1 回の呼出で 10 人に通知を行う場合、メッセージ数は 10 件になります。

また、管理責任者や管理者宛に送信されるお知らせ通知につきましてもメッセージ数にカウントされます。

●カウントされる LINE メッセージ



利用する

LINE メッセージ通知数について

月の LINE 通知数をご契約プランの最大メッセージ数の 80%、100%到達時に管理責任者へ通知されます。当月メッセージ数のご確認やご契約プランの見直しをご検討ください。



利用状況を確認する

管理責任者、管理者は当月の使用した LINE 通知数を確認することができます。



プランの変更について

プランの変更についてはご購入先、もしくは下記お問い合わせ窓口にご連絡ください。

お問い合わせ窓口

株式会社エコー総合企画

石川県加賀市山中長谷田町タ 222-1

TEL: 0761-78-5555

FAX: 0761-78-2180

困ったときは

保守・サービスについて

Q 保守サービスはどうなっているのでしょうか？

A 故障したゲートウェイおよび呼出機を弊社が指定する住所へ送付いただき、弊社瑕疵による故障である場合
修理対応もしくは代用品を送付させていただきます。まずは、ご購入いただいた販売店へご相談ください。

Q 定期メンテナンスサービスはありますか？

A 定期メンテナンスサービスはございません。ただし、エコリンク機能(LINE 通知)はサーバー通信を行いますので弊社にて
サーバーのメンテナンスは適宜実施いたします。

サーバーのメンテナンスを実施する際にはお客様の管理責任者へ LINE 通知にてご連絡させていただきます。
(メンテナンス中はご利用になれません)。

Q 機器設置などの出張サービスはありますか？

A 出張サービスは基本的にはございませんが、一部例外として電波状況のご確認をさせていただく場合もございます。
ご購入先の販売店へご相談ください。

利用シーンについて

Q 呼出機からゲートウェイまでの通信距離はどの程度ですか？

A 見通し距離は 80m となりますが、設置環境や外部要因によって、距離は短くなります。
ゲートウェイまでの電波受信環境が不安定な場合は別途、中継機の設置を推奨いたします。

Q Beyond EC 機能は iPhone に対応していますか？

A Beyond EC 機能で使いますスマートフォンアプリは Android のみの対応となっております。
Android 以外の端末で呼出通知を行う場合、エコリンク機能(LINE 通知)をご確認ください。

Q Beyond EC 機能で複数のゲートウェイを同期させて使用できますか？

A 複数のゲートウェイでの同期はできません。複数のゲートウェイで同じ表示で利用する場合は
複数のゲートウェイで呼出機の登録内容を同じにすることで同一表示が可能となります。
ただし、それぞれの電波通信環境をご確認いただく必要があります。

Q 社内セキュリティ上、外部ネットワークに接続できないのですが、使用可能ですか？

A Beyond EC 機能はローカルネットワーク環境で動作可能ですので使用可能です。
ただし、エコリンク機能はインターネット環境が必要となるため使用できません。

Q 呼出機の登録台数に上限はありますか？

A 呼出機の登録台数に上限はございません。

Q ゲートウェイに表示用モニターを複数台接続することはできますか？

A ゲートウェイには HDMI 端子が 1 口のみですので直接複数台の接続はできません。
別途 HDMI 分配器等をご準備いただくことで複数のモニターへ同時に表示が可能です。

Q LINE 通知でスタンプは使用できますか？

A スタンプは使用できません。スマートフォンに内蔵されている絵文字などは使用可能ですが、スマートフォンの機種によって
使用できない場合もあります。

Q ゲートウェイを複数台購入した場合、エコリンク機能(LINE 通知)の契約も複数必要ですか？

A エコリンク機能のご契約は、ゲートウェイごとの契約ではなく、ご利用者様ごとの契約となりますので
ゲートウェイ機が複数台ある場合でも 1 契約で問題ありません。

困ったときは

利用シーンについて

Q ゲートウェイは屋外に取り付けても大丈夫ですか？

A ゲートウェイは屋内専用品です。屋外または屋外に準ずる場所では使用できません。

屋内であっても、直射日光が当たるところ、熱器具の付近、極端に寒い場所、多湿な場所でのご使用は避けてください。
変色や変形、故障の原因になります。

Q エコラリンク機能(LINE 通知)で呼出回数よりも LINE 通知数が多いのはなぜですか？

A LINE 通知はグループに対して行われます。グループに所属しているメンバー全てに通知され
LINE 通知数はメンバー全てに通知したメッセージがカウントされます。

また、管理責任者、管理者宛に通知されるお知らせメッセージもカウントされます。

性能・仕様について

Q ゲートウェイは何をするものですか？

A 呼出機から発信された特定小電力無線の電波を Wi-Fi もしくはインターネット通信に変換する装置です。

Q 日本国内での電波認証に問題はありませんか？

A 呼出機は全て、電波認証取得済みの製品になります。

Q 呼出機から信号が届かなくなることはないですか？

A ゲートウェイと呼出機の間、遮蔽物があるなど、電波が減衰し、受信できない場合があります。

呼出機やゲートウェイの設置場所、または中継機を導入いただくことで改善する可能性があります。

設置環境について

Q インターネット環境は必要ですか？

A Beyond EC 機能のみをご利用の場合は、インターネット環境は必要ありません。
エコラリンク機能をご利用になる場合は必要になります。

Q ゲートウェイをイントラネットにつなげても大丈夫ですか？

A ご利用の環境が固定IPアドレス運用の場合、ゲートウェイについても固定IPアドレスで運用いただく
必要があります。初期状態ではIPアドレスは自動取得の設定となっておりますのでご利用状況にあった設定に変更ください。

Q ゲートウェイは無線LAN接続できますか？

A 無線LAN接続可能です。Web設定画面にて無線LAN接続を有効にしてください。

Q ゲートウェイをキャビネットの中に設置したいが可能ですか？

A ゲートウェイの周囲を金属製の素材で覆うと電波通信ができなくなる可能性がありますので金属製のキャビネット内への
設置は避けてください。

Q LINE 通知のみを行いたいのですが、すぐに使用できますか？

A 初期導入時にエコラリンク機能(LINE 通知)をご契約いただいた場合、弊社にてゲートウェイの登録や呼出機の登録を完了
した状態で出荷させていただきます。基本的にはゲートウェイをインターネットに接続可能なルーターに有線 LAN にて
接続いただくことで使用可能ですが、呼出メッセージの設定等の作業は必要になります。

困ったときは

故障かなと思ったら

- Q 表示用モニターになにも表示されない。
- A ゲートウェイと表示用モニターがHDMIケーブルで接続されているか確認してください。P11
また、ゲートウェイと表示用モニターの電源プラグがコンセントに接続されているか確認してください。
-
- Q 呼出機を押しても、表示用モニターに呼出表示がされない。
- A 呼出機の登録設定が正しく行われているか確認してください。また、呼出機のボタンの押し方が不完全でないか確認してください。
-
- Q Beyond EC 機能で呼出機の登録ができない。
- A 表示用モニターがペアリングモード、Web 設定画面が呼出機登録画面になっているか確認してください。
Web 設定画面の基本設定で Beyond EC 機能にチェックが入っていることを確認してください。
呼出機の登録設定が正しく行われているか確認してください。また、呼出機のボタンの押し方が不完全でないか確認してください。
-
- Q Web設定画面が表示されない。
- A ゲートウェイとパソコンが有線LANもしくは同一の無線LANに接続されていることを確認してください。P11
パソコンのIPアドレス設定が正しいか確認してください。P23
Web ブラウザに入力したIPアドレスが正しいか確認してください。P23
-
- Q スマートフォン用 Beyond EC 専用アプリに呼び出し情報が表示されない。
- A スマートフォンがゲートウェイと同じ無線LANに接続されていることを確認してください。P38
スマートフォンアプリ内の「受信機指定」で受信機の正しいIPアドレスが入力されているか確認してください。P42
ご使用中のアクセスポイントの電波が別の機器が発生している電波と干渉している可能性があります。
ご使用中のアクセスポイントの周波数を 2.4GHzもしくは 5GHzに変更してスマートフォンに呼び出し情報が表示されるか確認してください。
-
- Q ログ収集(LDS Management Tool)ができない。
- A ゲートウェイとパソコンが同一のネットワークに接続されていることを確認してください。P57
「LDS Management Tool」にてゲートウェイのIPアドレス入力が入力が正しいか確認してください。P59
「LDS Management Tool」にてファイルダウンロード条件が正しいか確認してください。P59
-
- Q 呼出機を押してもLINE通知しない。
- A 呼出機が問題無く登録されていることを確認してください。P76～
ゲートウェイ、またはスマートフォンがインターネット接続されていることを確認してください。P68
呼出機登録のグループ指定に間違いがないことを確認してください。P77
ご契約メッセージ数の上限に達していないことを確認してください。P82～
-
- Q LINE アプリで呼出機の登録ができない。
- A Web 設定画面の基本設定でエコラリンク機能にチェックが入っていることを確認してください。
Beyond EC 機能を使用している場合、表示用モニターがペアリングモードになっていないか確認してください。
Web 設定画面の基本設定で「呼び出しデータを Beyond EC とエコラリンクに同時配信する」にチェックが入っていることを確認してください。

基本仕様

ゲートウェイ

	ゲートウェイ
品番	BEC-100
電源入力	AC100-240V
電源出力	DC6V
外観	ABS樹脂(グレーメタリック)
出力機能	有線LAN、無線LAN、HDMI出力端子
受信周波数	928.85MHz
受信可能距離	約80m(見通し距離)
使用可能周囲温度	-10℃~40℃
サイズ	138(W)×48(D)×120(H)mm(アンテナを含めた高さ210mm)
重量	230g
保証	1年

外部出力受信機

	外部出力受信機
品番	BEC-100G
電源入力	DC12V~DC24V
外観	ABS樹脂
出力機能	シリアル通信、接点信号出力(常時接点/瞬時接点)
受信周波数	928.85MHz
受信可能距離	約80m(見通し距離)
使用可能周囲温度	-10℃~40℃
サイズ	99(W)×59.5(D)×21.5(H)mm(アンテナを含めた高さ104mm)
重量	85g
保証	1年

基本仕様

呼出機

	呼出機(角アイボリー)	呼出機(角ブラック)	呼出機(丸ホワイト)	呼出機(丸ブラック)	呼出機(5ボタン型)
品番	BEC-211	BEC-212	BEC-221	BEC-222	BEC-251
電源	電磁誘導式自己発電	電磁誘導式自己発電	電磁誘導式自己発電	電磁誘導式自己発電	電磁誘導式自己発電
外観	ABS樹脂	ABS樹脂	ABS樹脂	ABS樹脂	ABS樹脂
送信周波数	928.85MHz 1mW				
送信可能距離	約80m(見通し距離)	約80m(見通し距離)	約80m(見通し距離)	約80m(見通し距離)	約80m(見通し距離)
使用可能周囲温度	-10℃~40℃	-10℃~40℃	-10℃~40℃	-10℃~40℃	-10℃~40℃
サイズ	68(W)×22(D)×68(H)mm	68(W)×22(D)×68(H)mm	74(W)×30(D)×74(H)mm	74(W)×30(D)×74(H)mm	76(W)×28(D)×76(H)mm
重量	80g	80g	65g	65g	75g
保証	1年	1年	1年	1年	1年

	2ボタン型(ホワイト)	2ボタン型(ブラック)	4ボタン型(ホワイト)	4ボタン型(ブラック)
品番	EL-101	EL-102	EL-201	EL-202
電源	電磁誘導式自己発電	電磁誘導式自己発電	電磁誘導式自己発電	電磁誘導式自己発電
外観	ABS樹脂	ABS樹脂	ABS樹脂	ABS樹脂
送信周波数	928.85MHz 1mW	928.85MHz 1mW	928.85MHz 1mW	928.85MHz 1mW
送信可能距離	約80m(見通し距離)	約80m(見通し距離)	約80m(見通し距離)	約80m(見通し距離)
使用可能周囲温度	-10℃~40℃	-10℃~40℃	-10℃~40℃	-10℃~40℃
サイズ	86(W)×16(D)×86(H)mm	86(W)×16(D)×86(H)mm	86(W)×16(D)×86(H)mm	86(W)×16(D)×86(H)mm
重量	75g	75g	75g	75g
保証	1年	1年	1年	1年

	6ボタン型(ホワイト)	6ボタン型(ブラック)
品番	EL-301	EL-302
電源	電磁誘導式自己発電	電磁誘導式自己発電
外観	ABS樹脂	ABS樹脂
送信周波数	928.85MHz 1mW	928.85MHz 1mW
送信可能距離	約80m(見通し距離)	約80m(見通し距離)
使用可能周囲温度	-10℃~40℃	-10℃~40℃
サイズ	86(W)×16(D)×86(H)mm	86(W)×16(D)×86(H)mm
重量	75g	75g
保証	1年	1年

基本仕様

外部入力送信機

	外部入力送信機
品番	BEC-231
電源入力	単三アルカリ電池×2本/DC3V専用アダプター(別売)
外観	ABS樹脂
送信周波数	928.85MHz 1mW
送信可能距離	約80m(見通し距離)
使用可能周囲温度	0℃~40℃
サイズ	75(W)×36.9(D)×116(H)mm(ホルダー装着時は75.42(W)×42.1(D)×116.42(H)mm)
重量	165g(単三アルカリ電池×2本含む、ホルダー装着時は190g)
保証	1年

消去機

	消去機
品番	BEC-400
電源	電磁誘導式自己発電
外観	ABS樹脂
送信周波数	928.85MHz 1mW
送信可能距離	約80m(見通し距離)
使用可能周囲温度	-10℃~40℃
サイズ	76(W)×28(D)×76(H)mm
重量	75g
保証	1年

基本仕様

中継機

	中継機
品番	BEC-500
電源入力	AC100-240V
電源出力	DC6V
外観	ABS樹脂(ブラック)
受信周波数	928.85MHz
送信周波数	928.85MHz 1mW
受信可能距離	約80m(見通し距離)
使用可能周囲温度	-10℃~40℃
サイズ	100(W)×22(D)×60(H)mm(アンテナを含めた高さ145mm)
重量	75g
保証	1年

商標について

- Microsoft、Windows、Microsoft Edgeなどは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
- Android、Google、Chrome、GooglePlayStoreはGoogle LLCの商標です。
- iPhone、Safariは、米国およびその他の国におけるApple Inc.の商標です。
- LINEはLINEヤフー株式会社の商標または登録商標です。
- その他記載されている社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

保証とアフターサービス

●保証書

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げから1年間です。

●補修用性能部品の最低供給年限

この製品の補修用性能部品の最低供給年限は製造終了後5年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●ご不明な点に関するご相談

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●修理を依頼される場合

「故障かなと思ったら」にしたがってお確かめいただき、なお問題が解決しないときは、電源を切り、販売店にご連絡ください。

●保証期間中

修理の際は保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているとき

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。販売店にご相談ください。

保証書

本書は、本件商品「Beyond EC」に対して、性能及び通常有すべき安全性を有することを保証するものです。但し、使用先での設置状況や使用状況により生じた、性能及び安全性を阻害する場合は、その責任を負わないものとします。

保証期間は、本件商品を出荷した日から1年間とし、品質上の瑕疵、欠陥があった場合は、代替交換若しくは無償で修理を行うものとします。この場合、輸送による方法としてその送料はメーカーの負担とします。

次の事由による場合は、1年以内であっても保証の対象とはいたしません。

1.災害又は事故による破損 2.盗難による喪失 3.故意又は不可抗力による破損・喪失

保証期間が過ぎている場合は、希望により有料にて、可能な限り修理させていただきます。この場合は、ご購入された販売店に申し出てください。

本件商品の補修は、製造終了後5年とします。

保証を受ける場合は、同封の保証書(コピー可)と、対象商品を送ってください。なお、保証書を紛失された場合は、対象にならない場合があります。

※保証書のお客様の住所・氏名・電話番号の記入は必須です。

品名	Beyond EC		
無料修理保証期間	1年	出荷日	年 月 日
お客様	住所 〒		
	TEL		
	氏名		
販売店名	様		